

令和元年度

岡山県国民健康保険運営協議会
(第1回)

附属資料

令和元年8月29日

岡山県保健福祉部

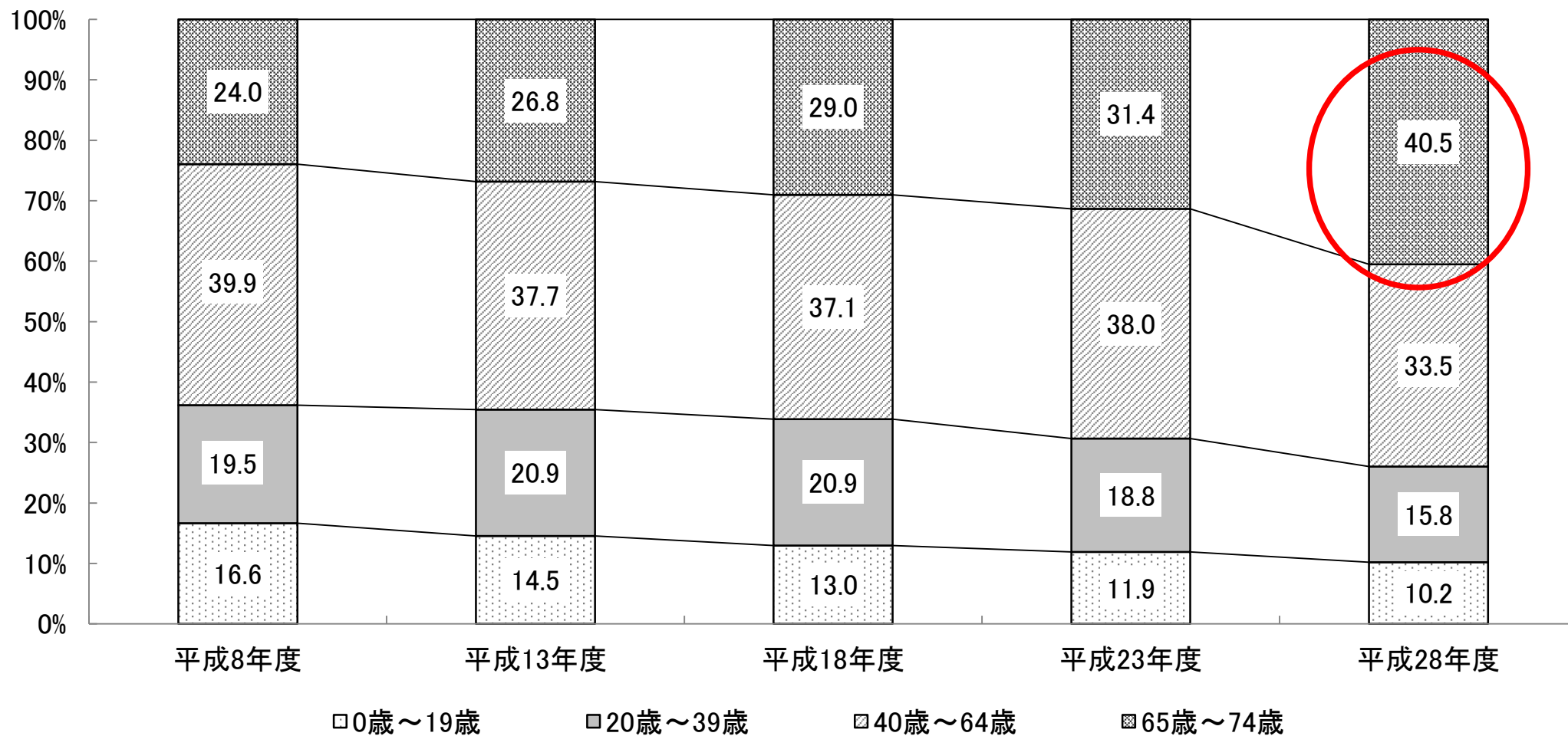
- 被保険者の状況 ----- 2
- 医療費の状況 ----- 1 0
- 保険料(税)の状況 ----- 2 1
- 財政の状況 ----- 2 7
- 保健事業等の状況 ----- 3 0

○ 被保険者の状況

- 市町村国保の被保険者の年齢構成の推移 3
- 岡山県における市町村国保の被保険者の年齢構成の推移 4
- 市町村国保の世帯主の職業構成割合の推移 5
- 岡山県における市町村国保の世帯主の職業構成割合の推移 6
- 世帯の所得階層別割合の推移 7
- 保険者規模別構成割合の推移 8
- 岡山県における市町村別被保険者数の状況 9

【全国】市町村国保の被保険者の年齢構成の推移

被保険者数全体に占める、65歳から74歳までの割合が次第に増加し、平成28年度には40.5%となっている。

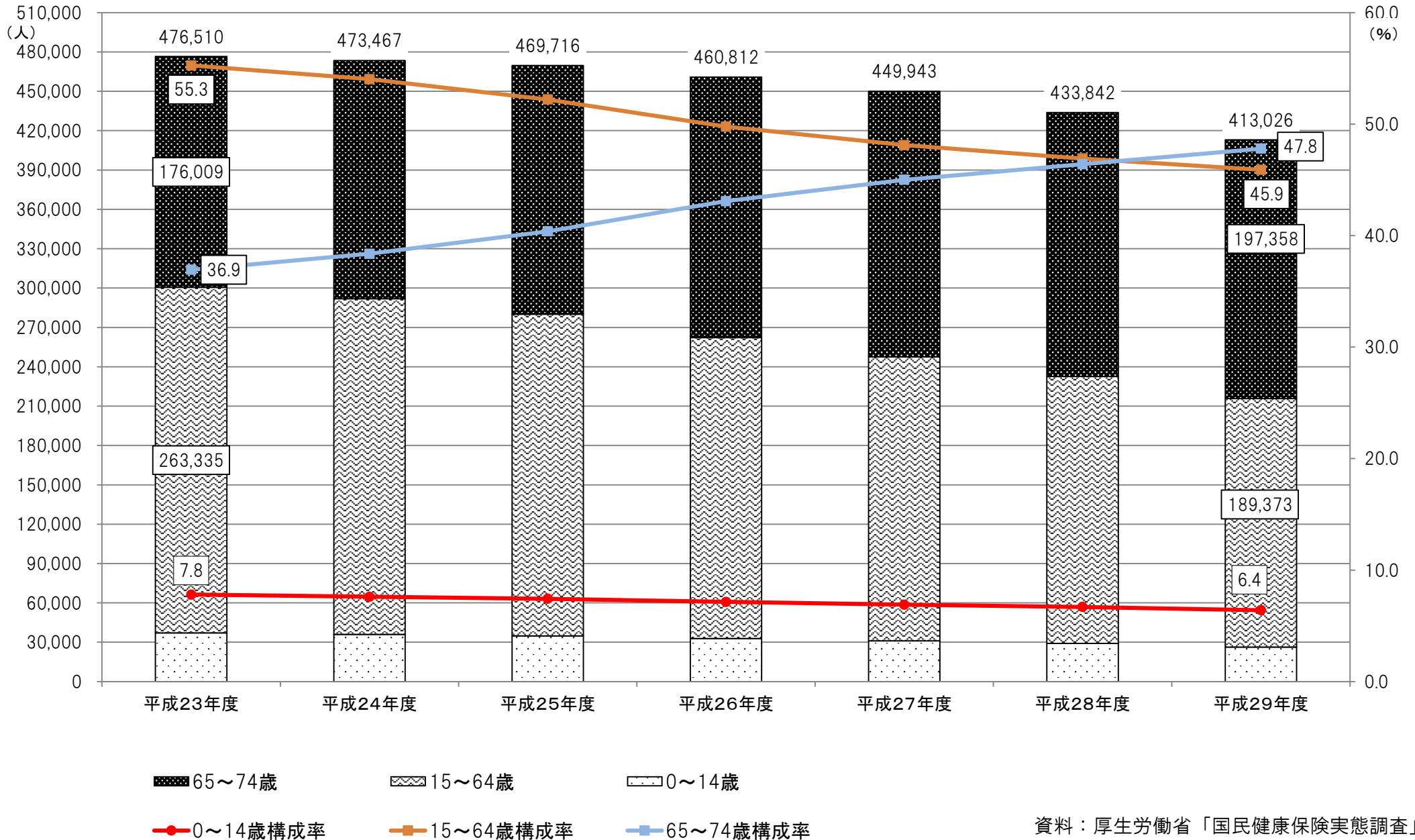


資料：厚生労働省「国民健康保険実態調査」

岡山県における市町村国保の被保険者の年齢構成の推移

○被保険者数は減少傾向

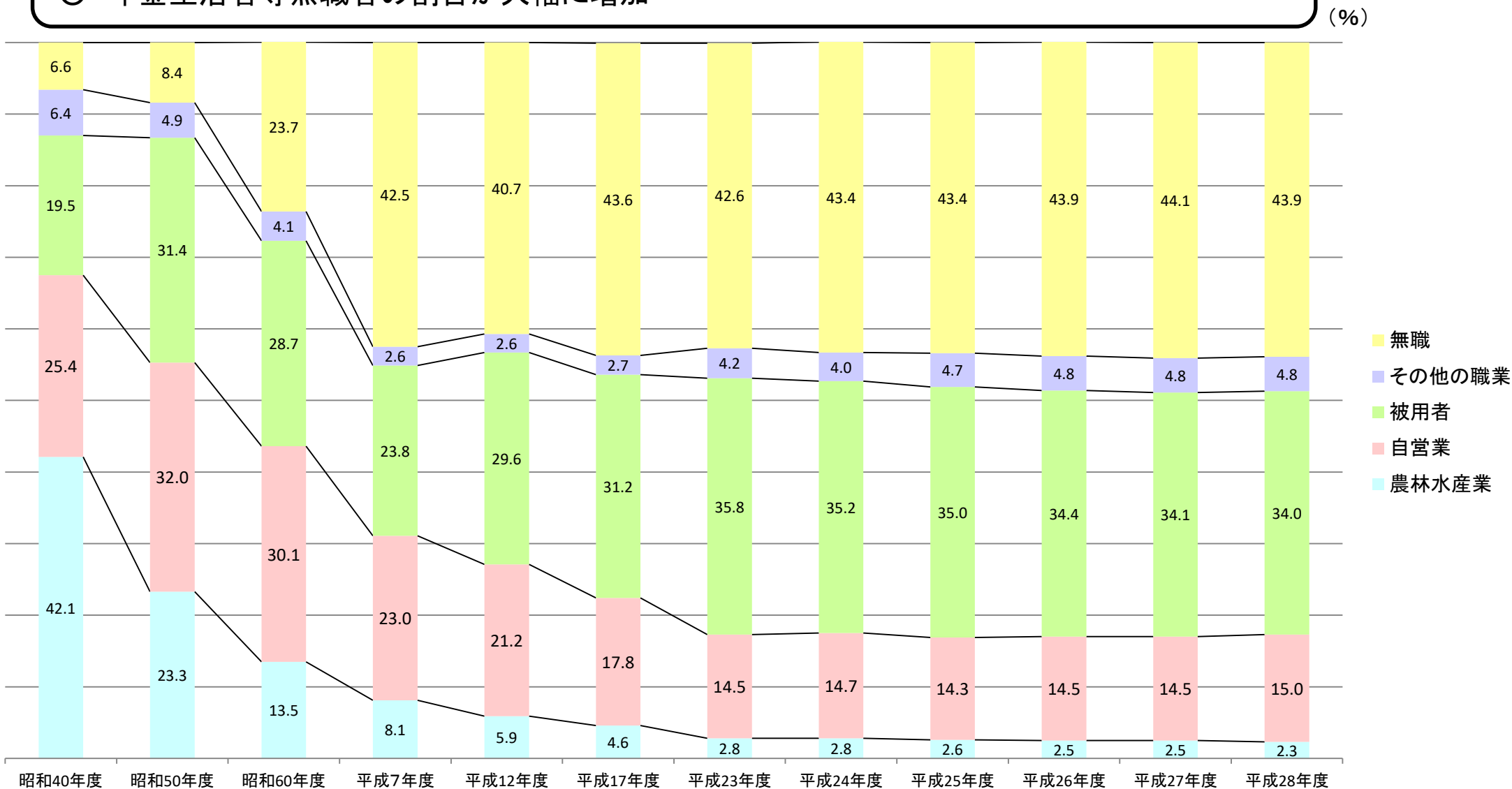
○65歳から74歳までの割合は増加傾向で、平成29年度には全国平均よりも高い47.8%となっている。



【全国】市町村国保の世帯主の職業別構成割合の推移

厚生労働省資料

- 自営業・農林水産業は、昭和40年代には約7割であったが、近年10%程度で推移
- 年金生活者等無職者の割合が大幅に増加



資料: 厚生労働省「国民健康保険実態調査」

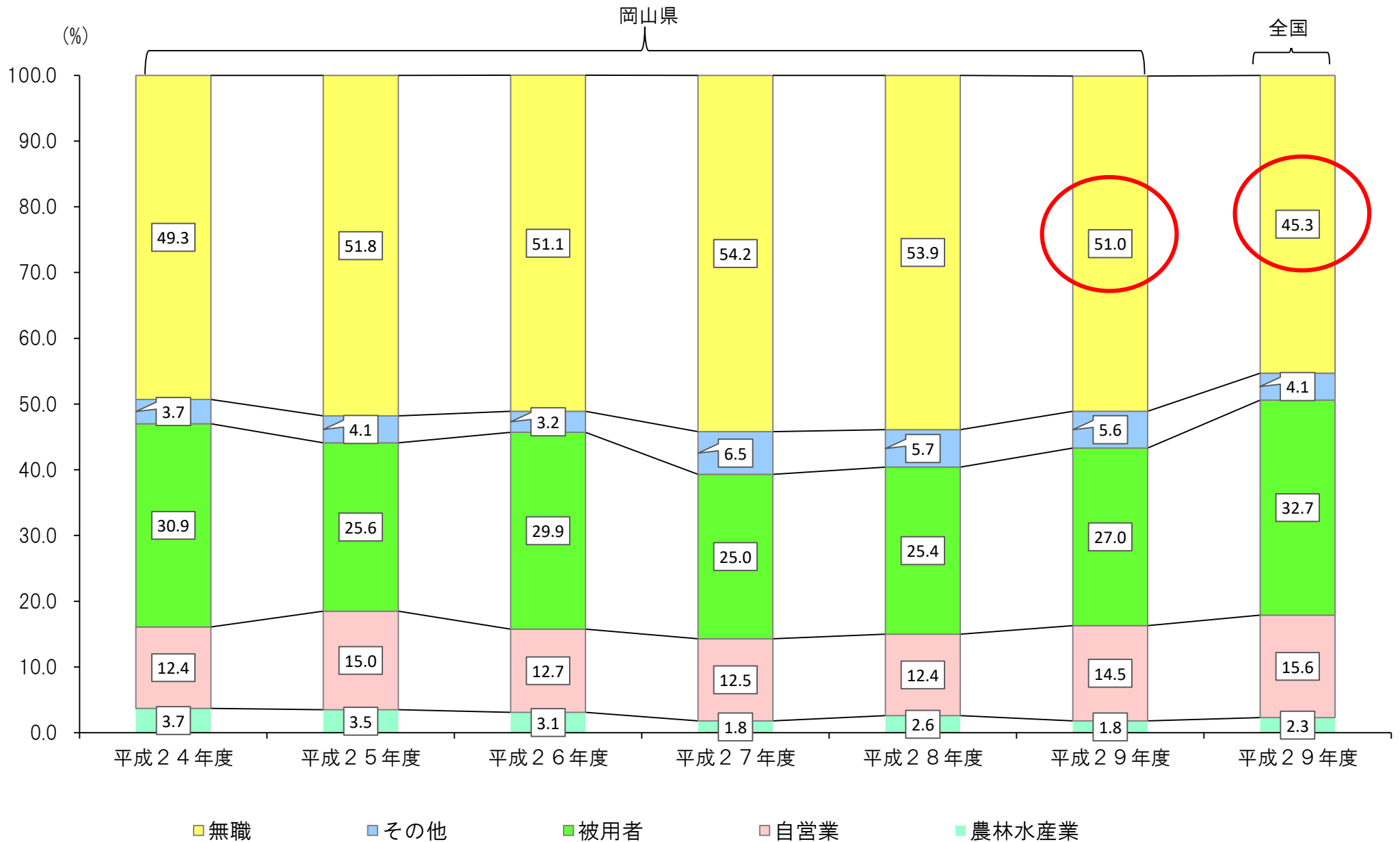
(注1) 職業不詳を除いた割合である。

(注2) 擬制世帯は除く。(昭和40年度、昭和50年度のみ擬制世帯を含む。)

(注3) 平成7年度以前は75歳以上を含む。

岡山県における市町村国保の世帯主の職業別構成割合の推移

岡山県では年金生活者等無職者の割合が、全国平均よりも5.7ポイント高い。

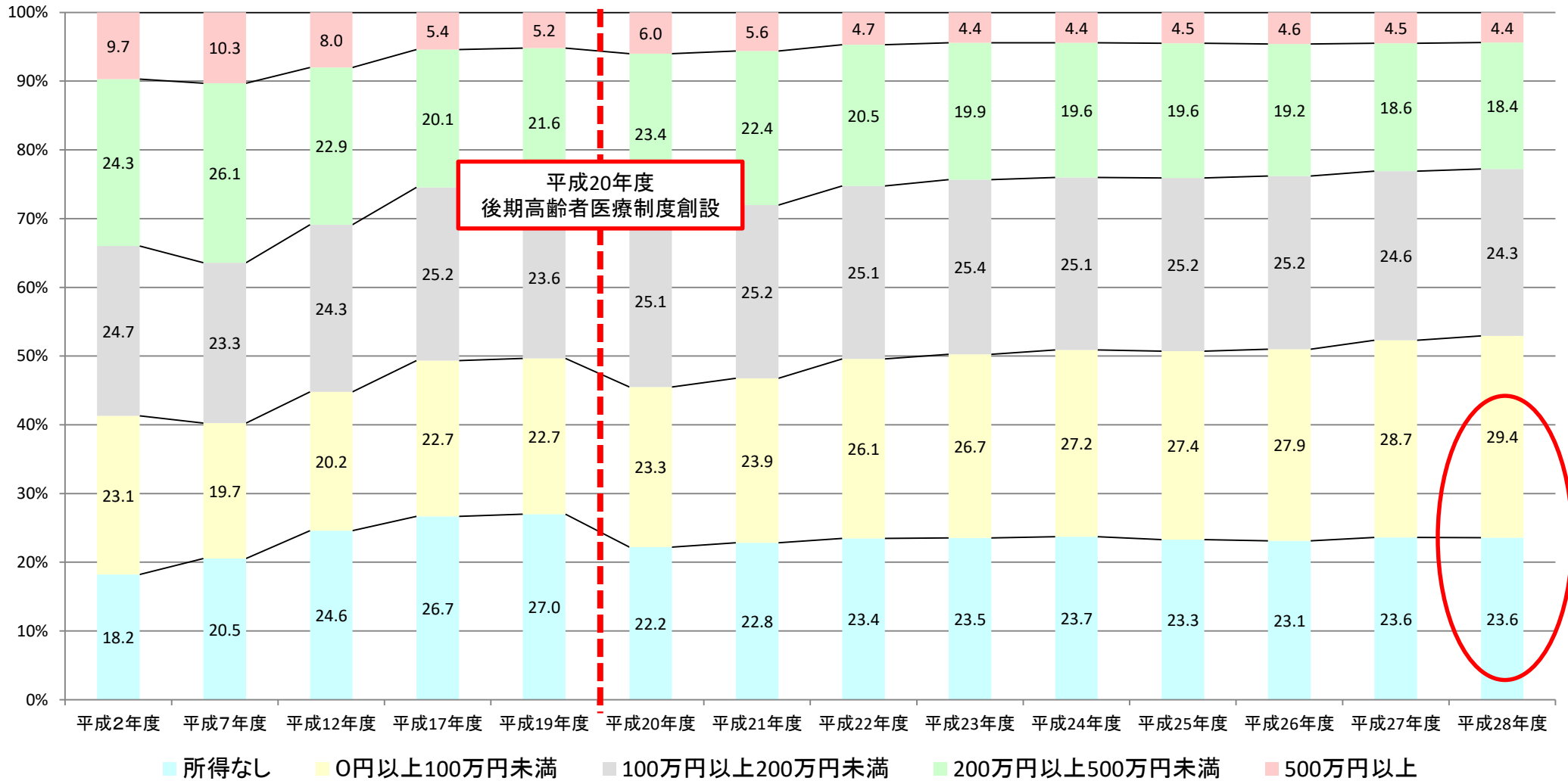


【全国】世帯の所得階層別割合の推移

厚生労働省資料

平成28年度において、加入世帯の23.6%が所得なし、29.4%が0円以上100万円未満世帯であり、低所得世帯の割合は増加傾向

※「所得なし」世帯の収入は、給与収入世帯で65万円以下、年金収入世帯で120万円以下



(注1) 国民健康保険実態調査報告による。

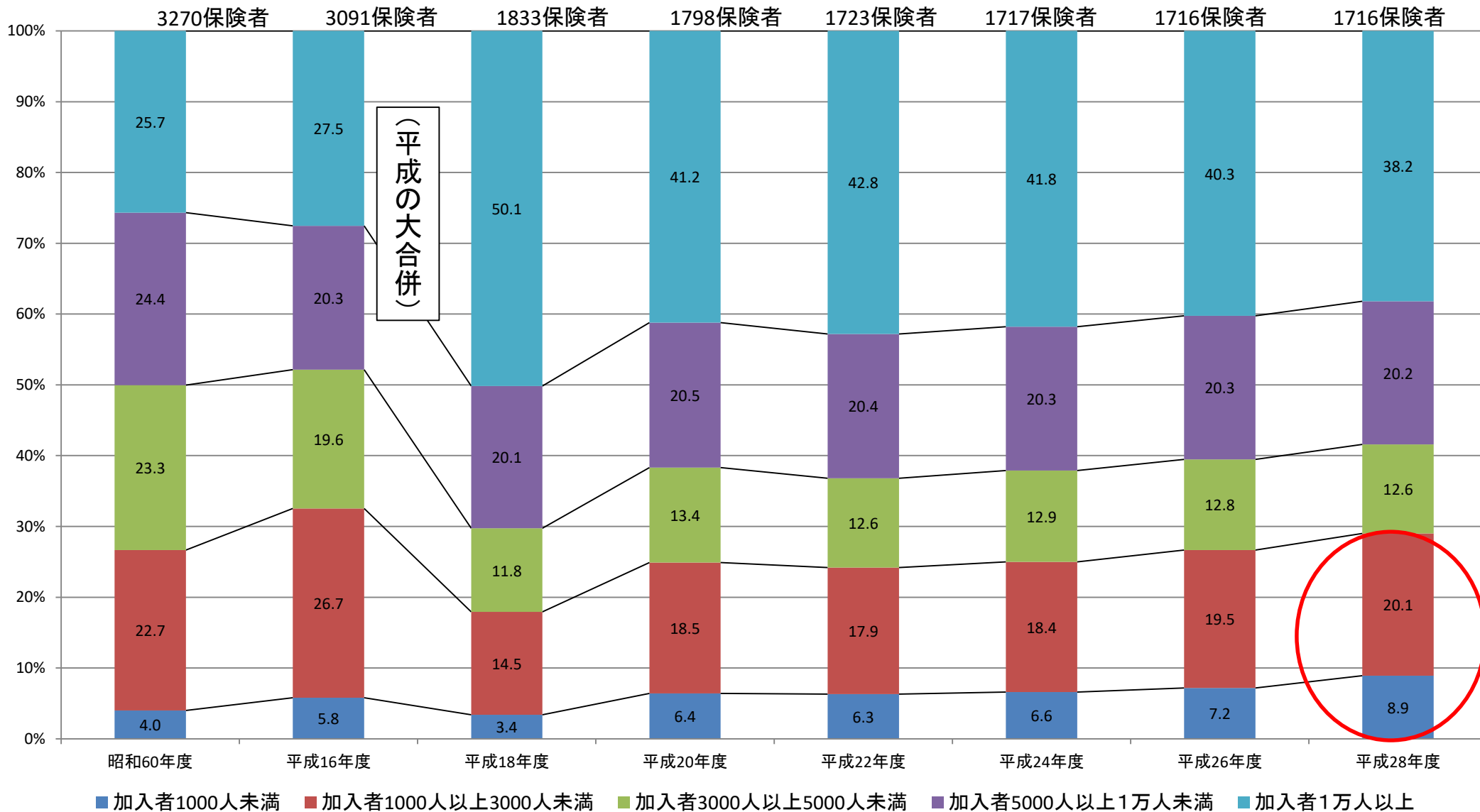
(注2) 擬制世帯、所得不詳は除いて集計している。

(注3) 平成20年度以降は後期高齢者医療制度が創設され、対象世帯が異なっていることに留意が必要。

(注4) ここでいう所得とは「旧ただし書き方式」により算定された所得総額(基礎控除前)である。

【全国】保険者規模別構成割合の推移

平成28年9月末時点で、1,716保険者中498保険者(約30%)が被保険者数3,000人未満の小規模保険者

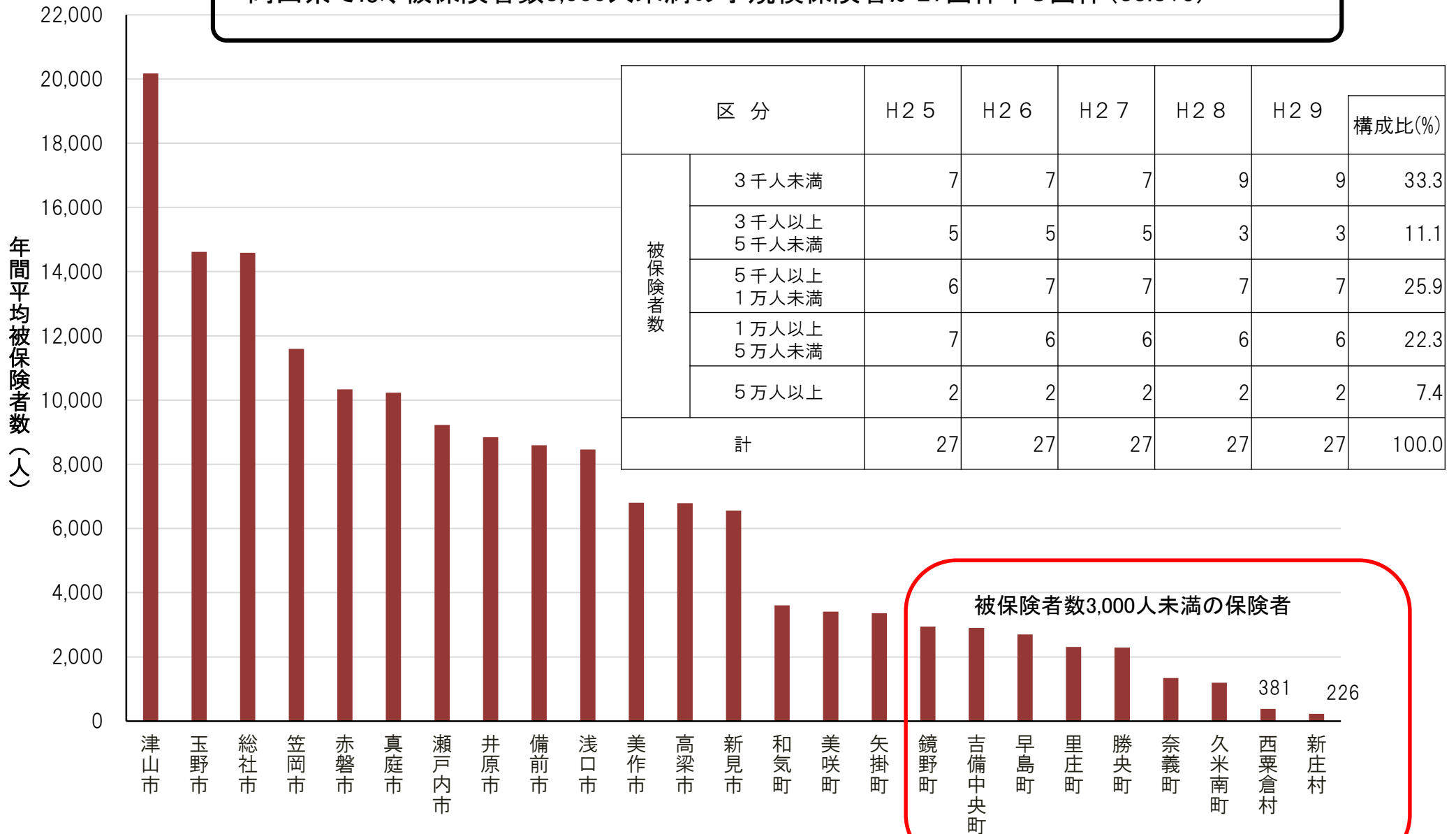


資料:厚生労働省「国民健康保険実態調査」

(注)平成20年度に後期高齢者医療制度が創設され、被保険者数が減少していることに留意が必要。

岡山県における市町村別被保険者数の状況 (平成29年度)

岡山県では、被保険者数3,000人未満の小規模保険者が27団体中9団体(33.3%)



※ 岡山市は147,755人、倉敷市は103,178人(グラフには非掲示)

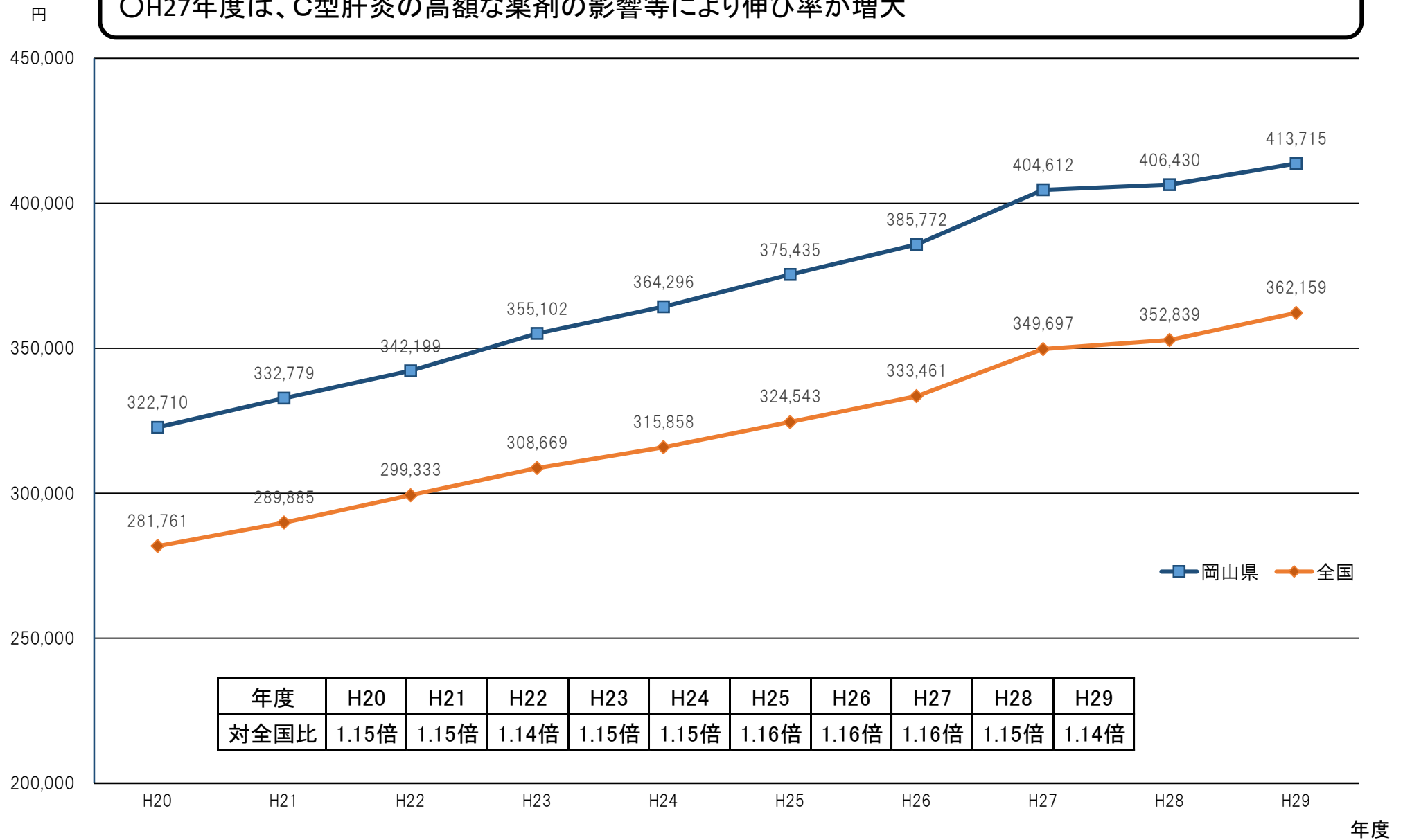
資料: 厚生労働省「国民健康保険事業年報」

○ 医療費の状況

- 市町村国保における1人当たり医療費の推移 1 1
- 都道府県別1人当たり医療費（平成29年度） 1 2
- 都道府県別1人当たり医療費の地域差の状況（平成28年度） 1 3
- 岡山県における市町村別1人当たり医療費の状況 1 4
- 岡山県における医療費の地域差指数 1 5
- 岡山県における医療費の地域差指数（入院） 1 6
- 岡山県における医療費の地域差指数（入院外） 1 7
- 岡山県における医療費の地域差指数（歯科） 1 8
- 岡山県における市町村別の医療費の状況 1 9
- 岡山県における市町村国保の年齢階級別一人当たり医療費の状況 2 0

市町村国保における1人当たり医療費の推移

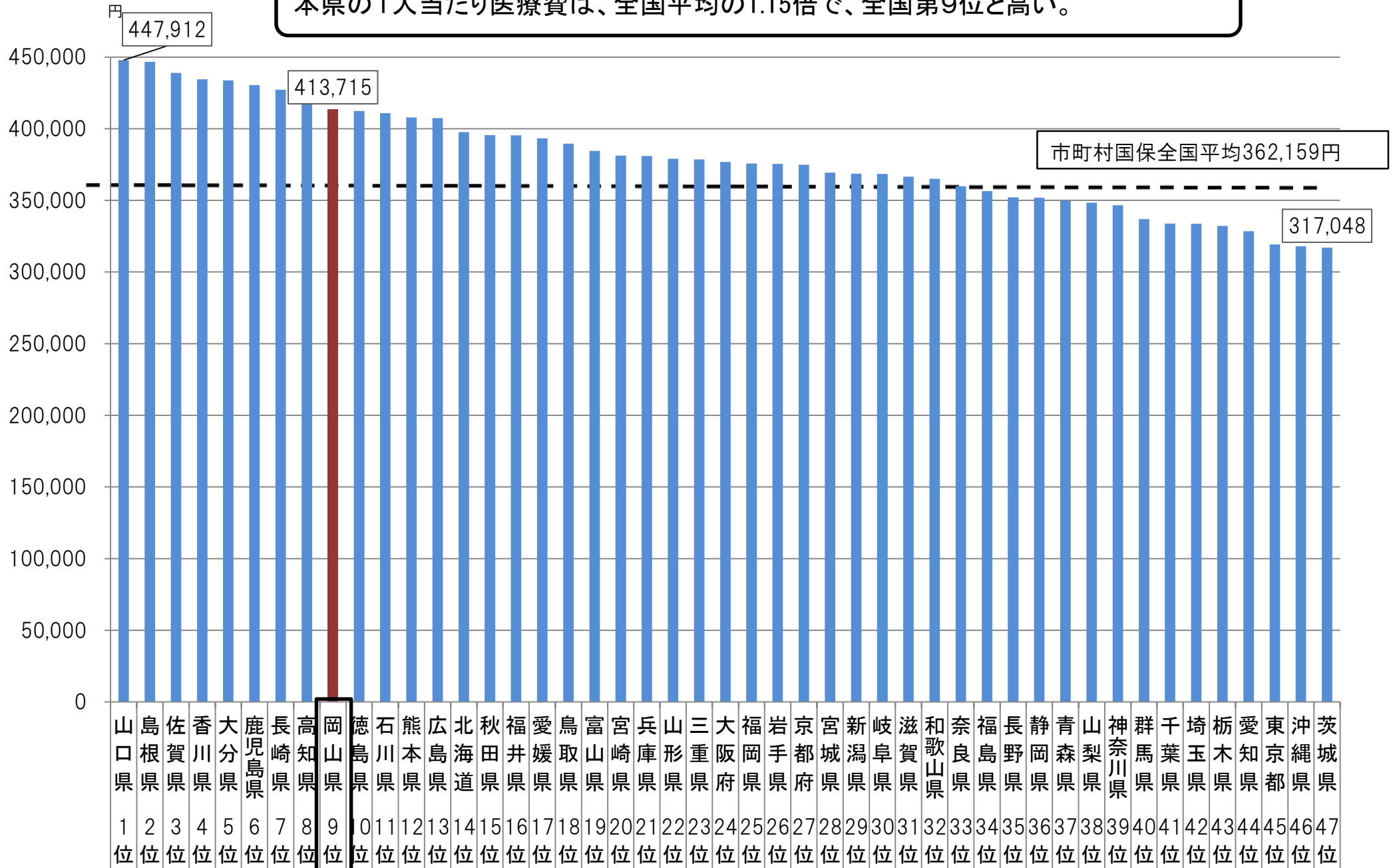
- 全国、岡山県とも高齢者の増加などにより、増加傾向。岡山県は全国を上回った水準で推移
- H27年度は、C型肝炎の高額な薬剤の影響等により伸び率が増大



資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

都道府県別1人当たり医療費(平成29年度)

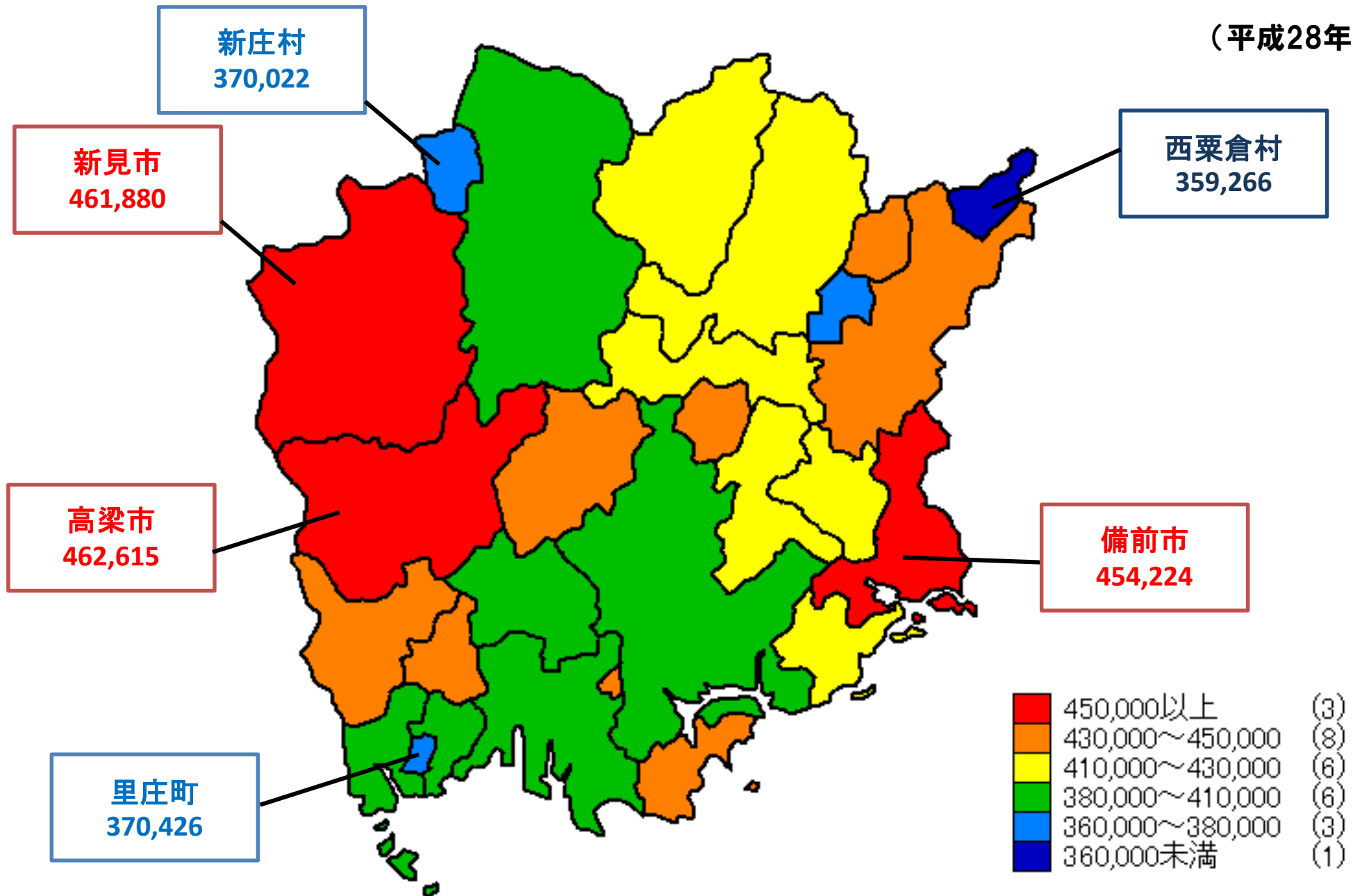
本県の1人当たり医療費は、全国平均の1.15倍で、全国第9位と高い。



資料：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

岡山県における市町村国保の市町村別一人当たり医療費の状況

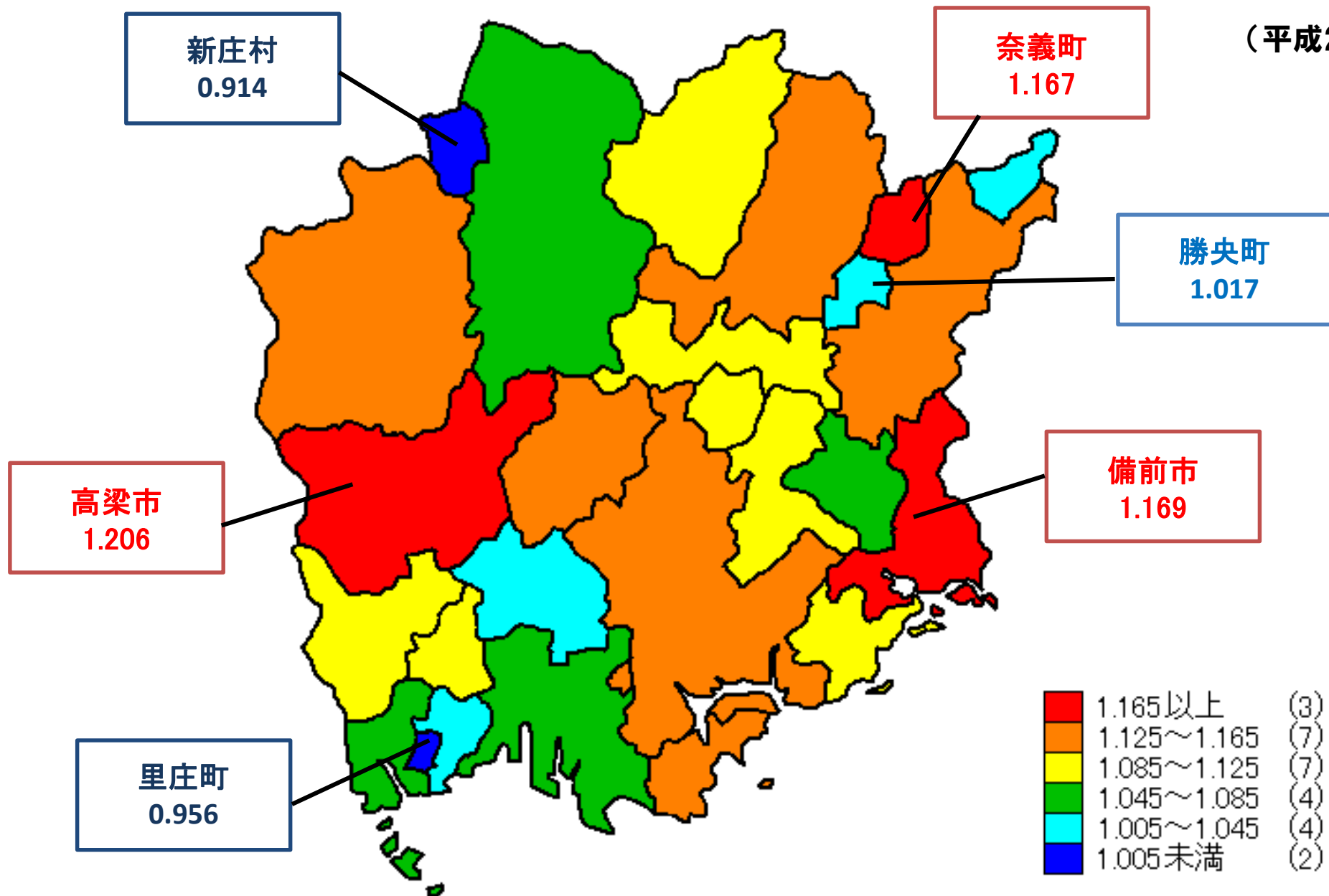
(平成28年度)



資料: 厚生労働省「医療費の地域差分析」

岡山県における市町村国保の医療費の地域差指数(全体)

(平成28年度)

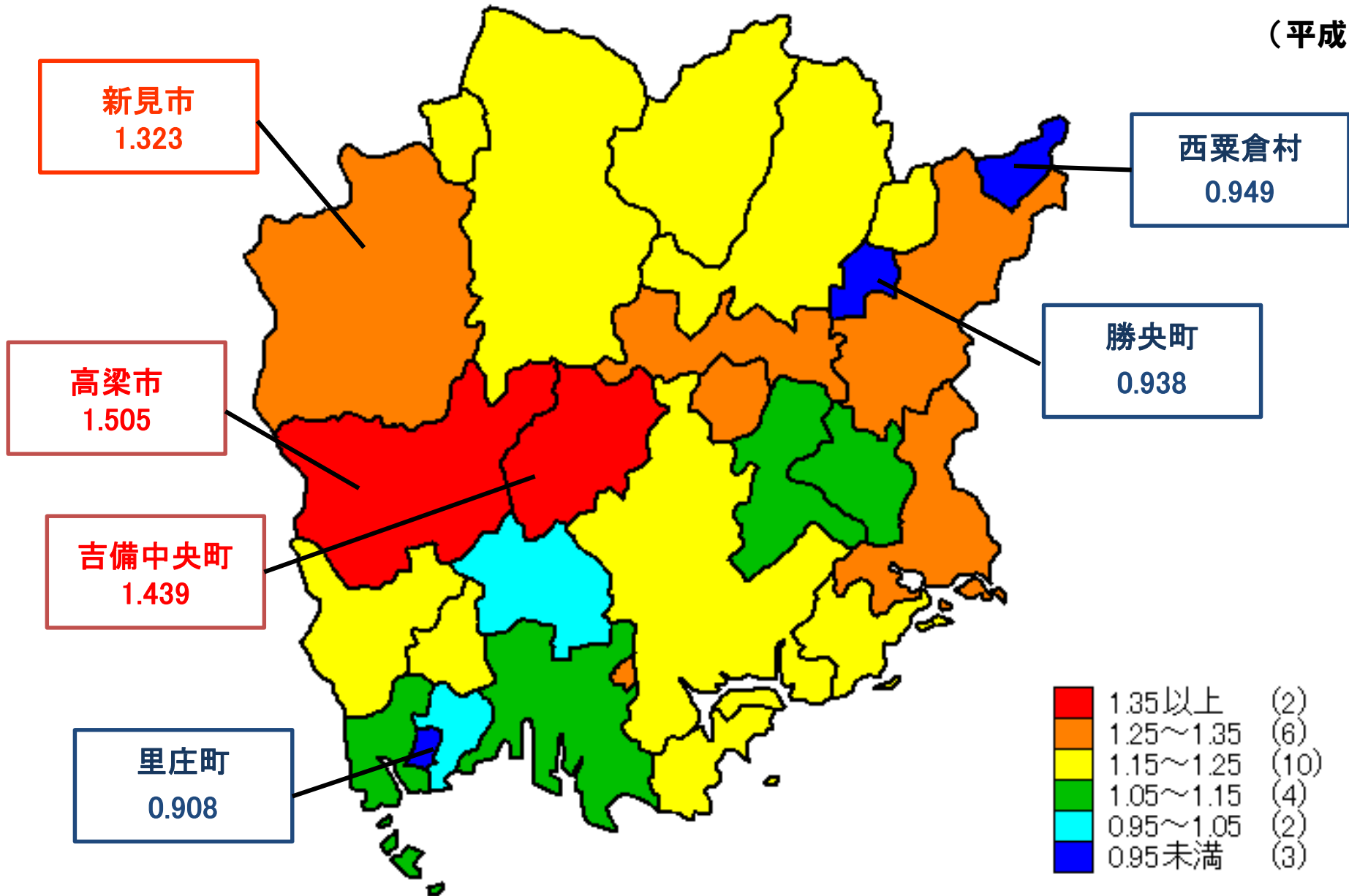


医療費の地域差指数：地域の1人当たり医療費について、年齢構成による差異を補正し指数化(全国平均1)したもの

資料：厚生労働省「医療費の地域差分析」

岡山県における市町村国保の医療費の地域差指数(入院)

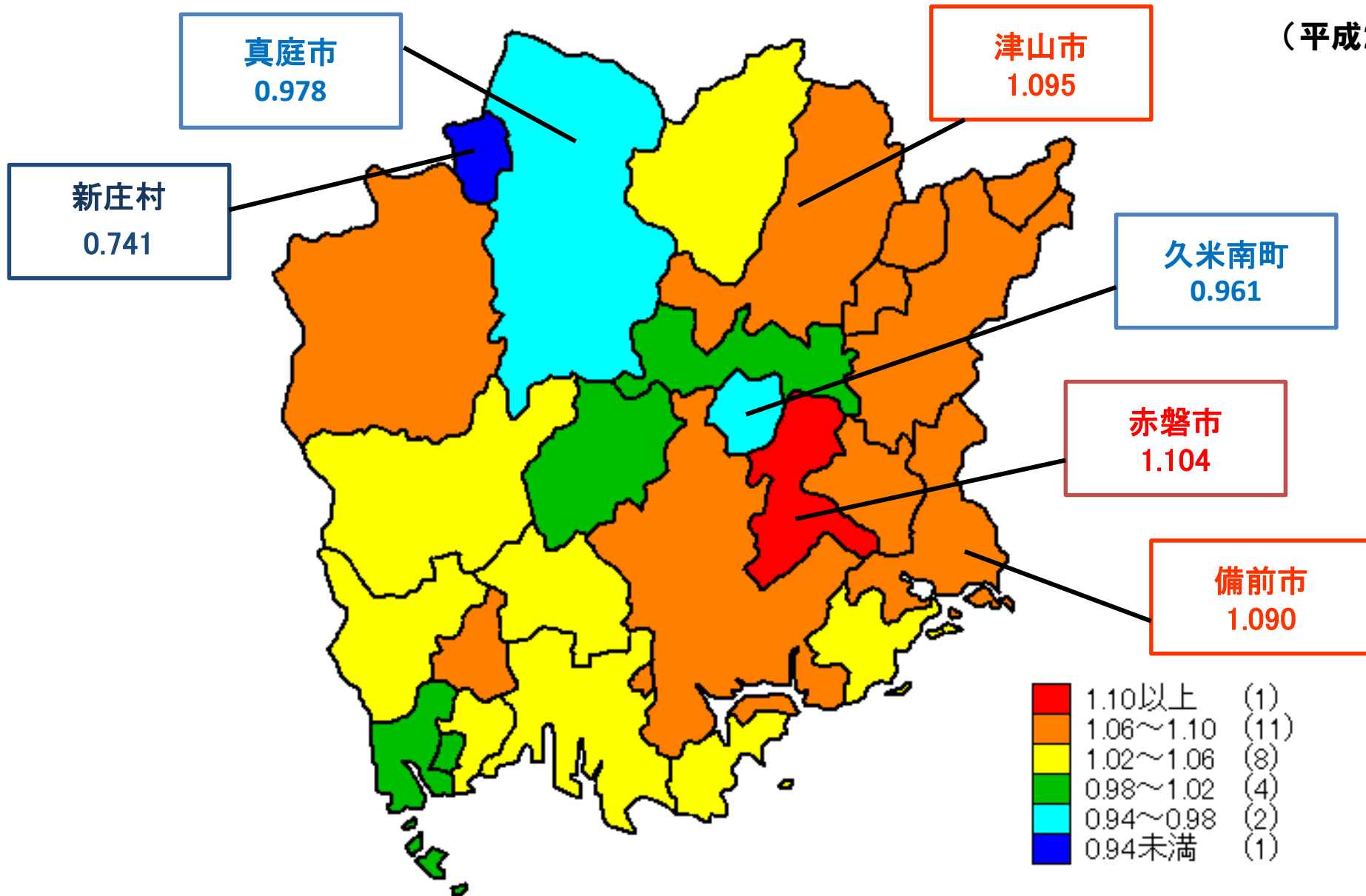
(平成28年度)



医療費の地域差指数：地域の1人当たり医療費について、年齢構成による差異を補正し指数化(全国平均1)したもの

岡山県における市町村国保の医療費の地域差指数(入院外)

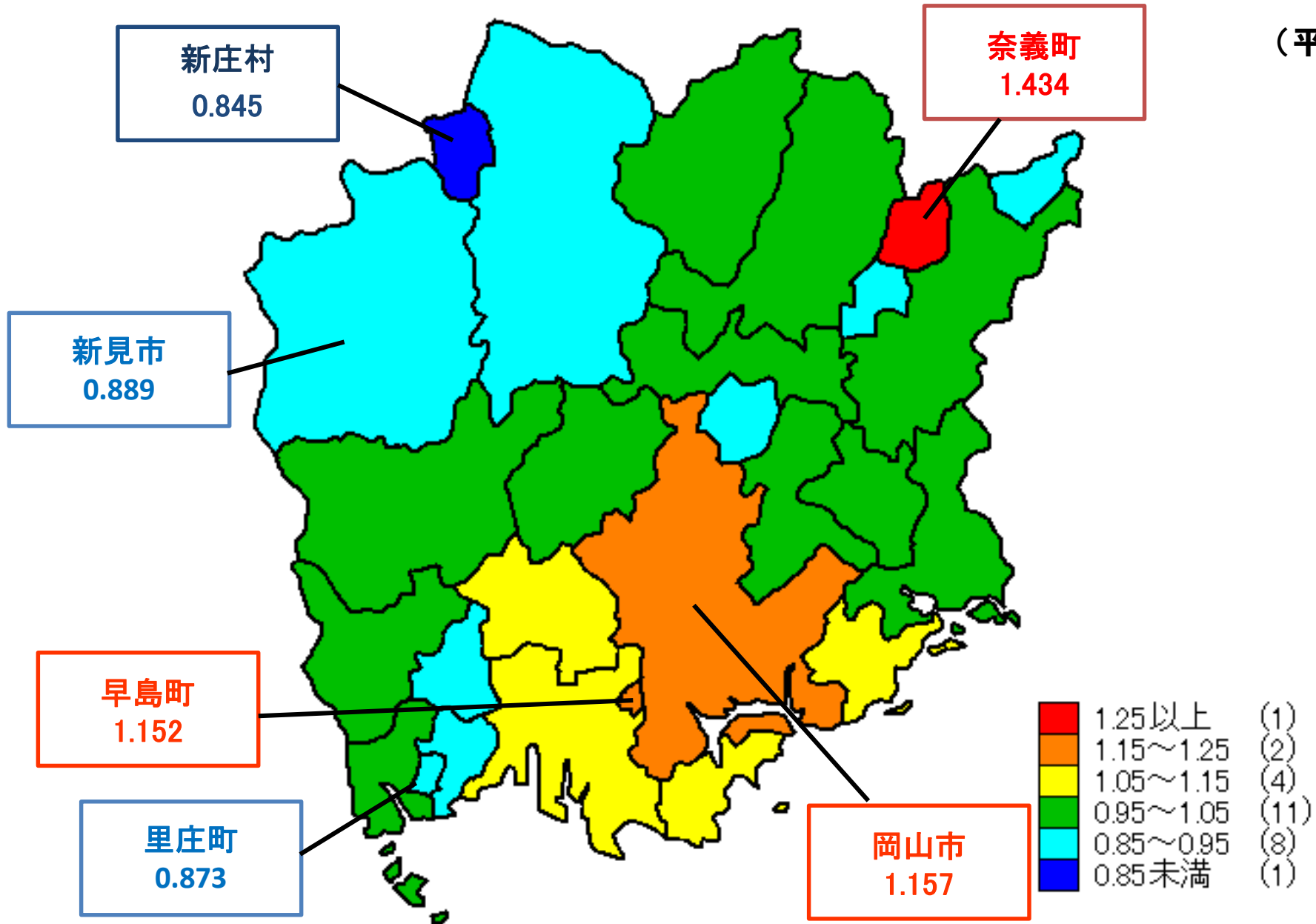
(平成28年度)



医療費の地域差指数：地域の1人当たり医療費について、年齢構成による差異を補正し指数化(全国平均1)したもの

岡山県における市町村国保の医療費の地域差指数(歯科)

(平成28年度)

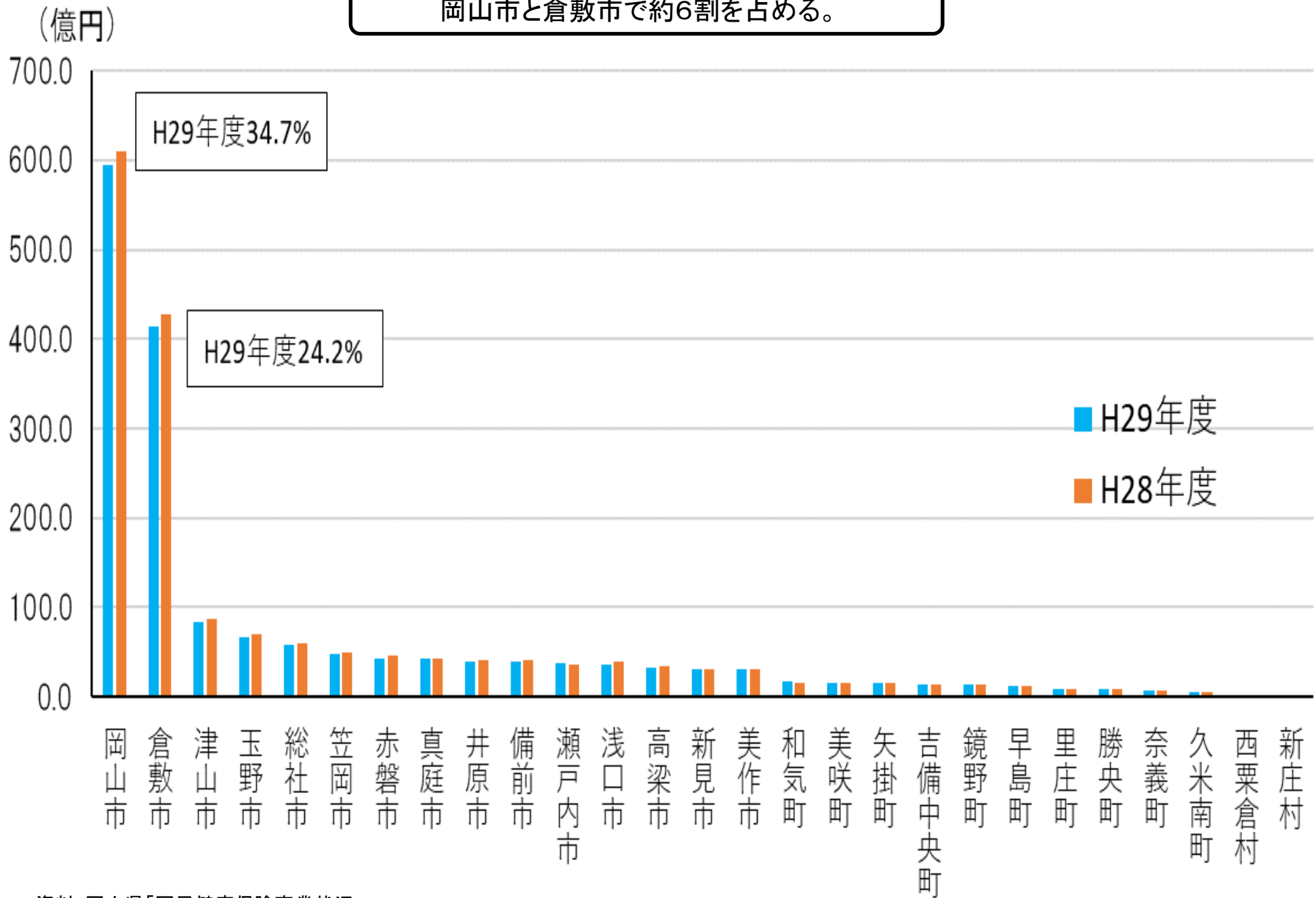


医療費の地域差指数：地域の1人当たり医療費について、年齢構成による差異を補正し指数化(全国平均1)したもの

資料：厚生労働省「医療費の地域差分析」

岡山県における市町村別の医療費の状況

岡山市と倉敷市で約6割を占める。

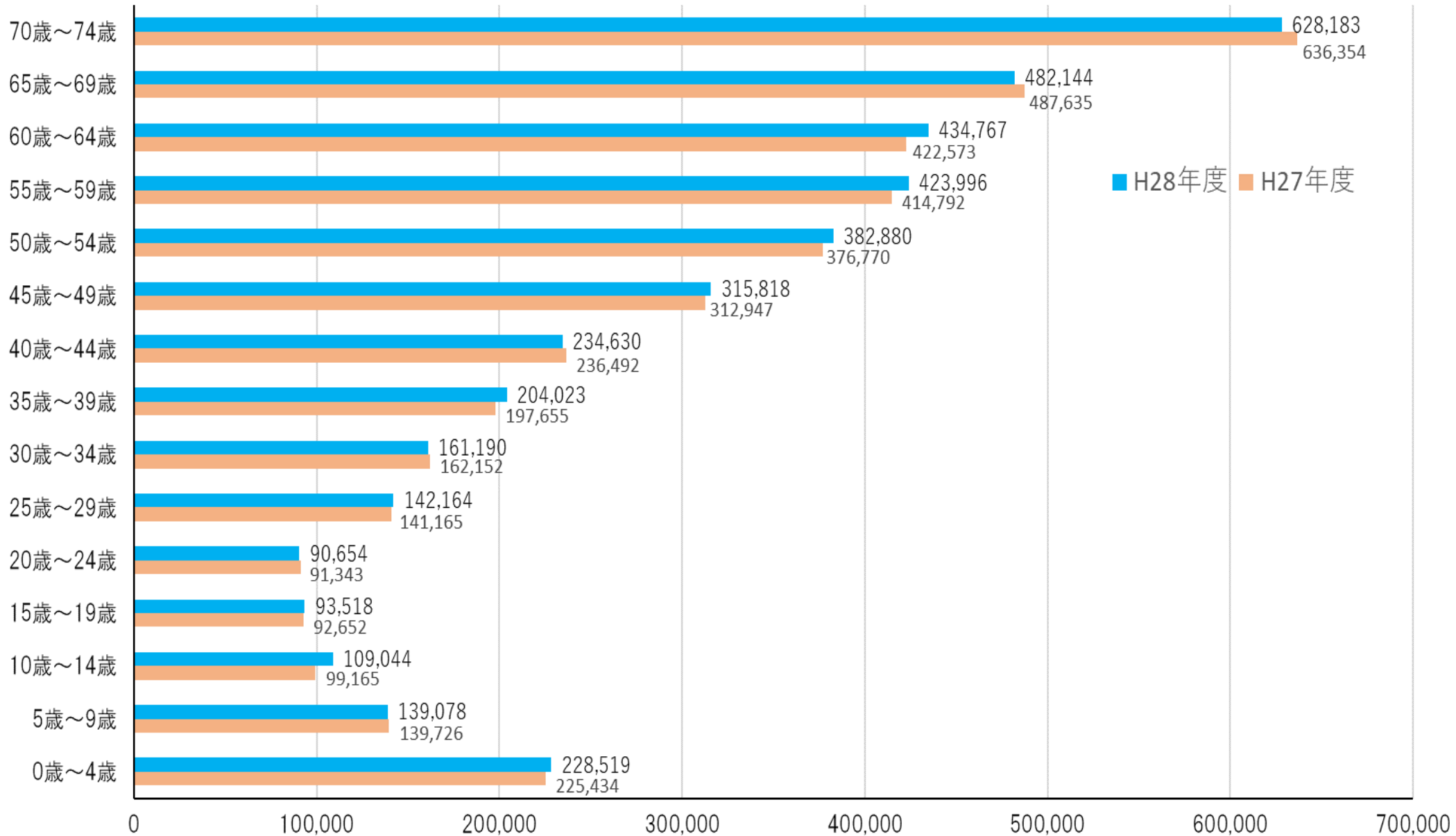


資料：岡山県「国民健康保険事業状況」

岡山県における市町村国保の年齢階級別一人当たり医療費の状況

20歳代後半から年齢とともに高くなり、70歳以上となると急激に上昇する。

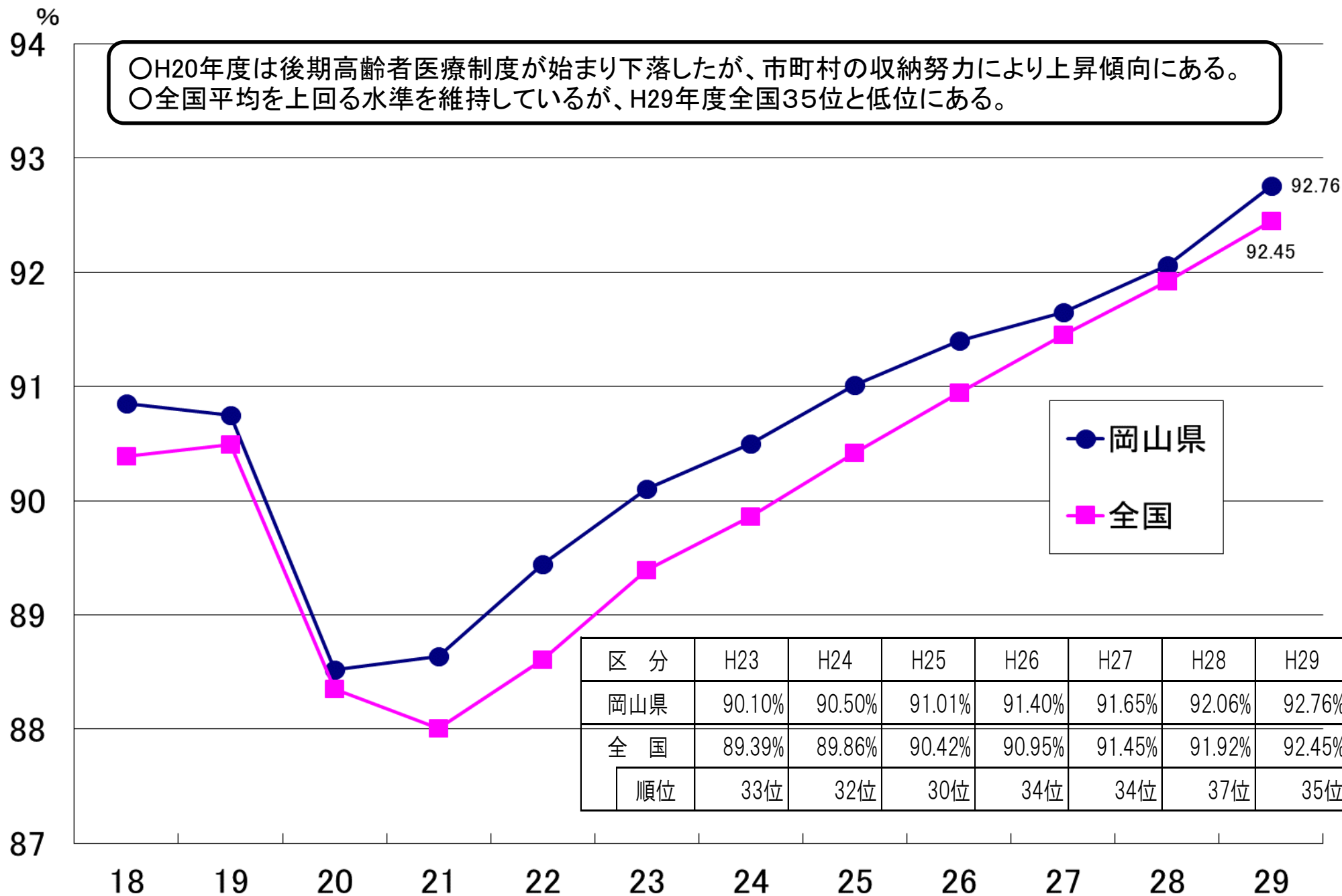
(単位：円)



○ 保険料の状況

- 岡山県市町村国保の保険料（税）の収納率（現年度分）の推移 2 2
- 市町村国保の保険料（税）の収納率（現年度分）の推移 2 3
- 市町村国保の都道府県別収納率（現年度分） 2 4
- 岡山県における市町村別収納率（現年分） 2 5
- 国保保険料の都道府県内地域差 2 6

岡山県市町村国保の保険料(税)の収納率(現年度分)の推移



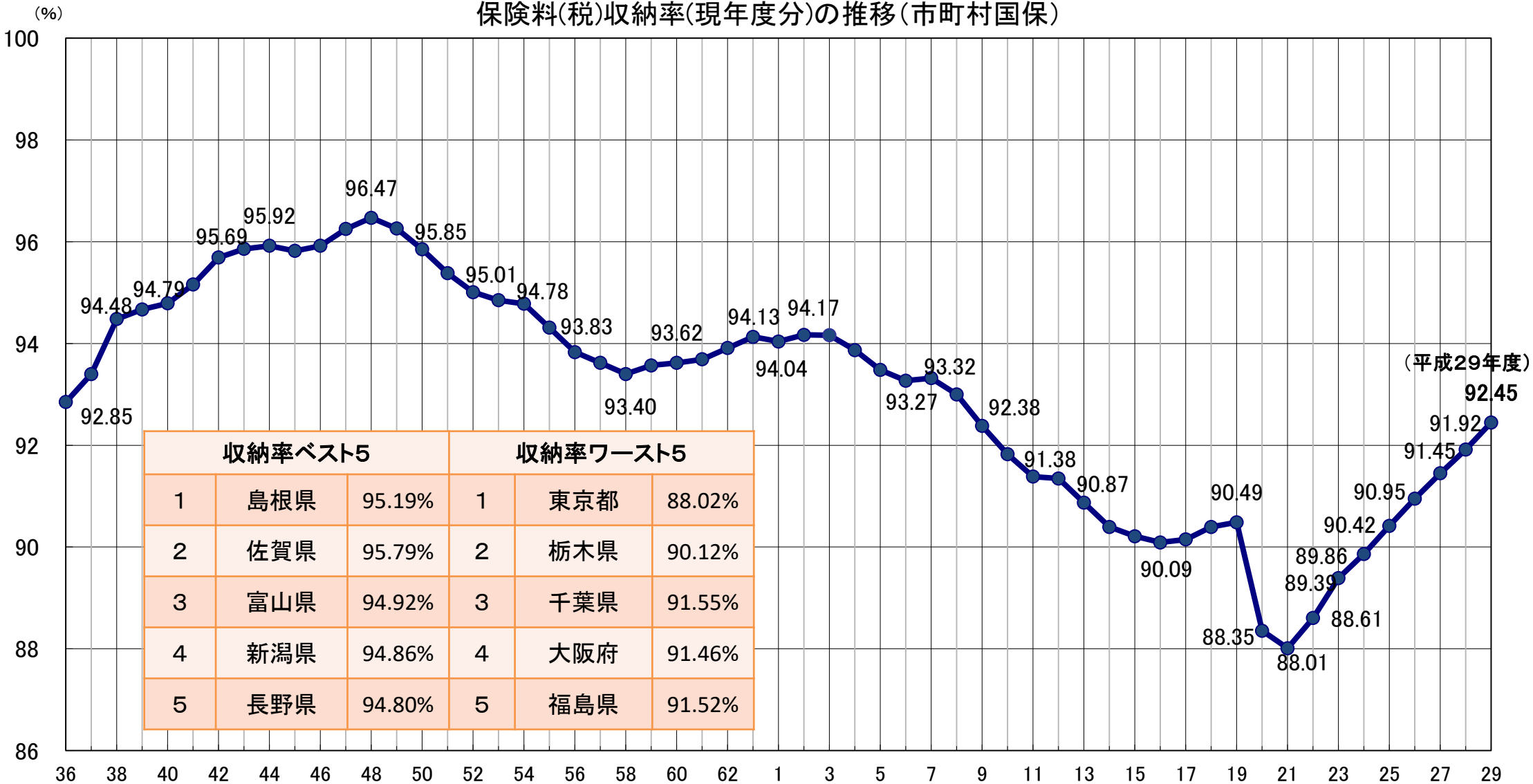
資料:厚生労働省「国民健康保険事業年報」

【全国】市町村国保の保険料(税)の収納率(現年度分)の推移

厚生労働省資料

平成29年度の保険料(税)の収納率は92.45%であり、8年連続で上昇している。

保険料(税)収納率(現年度分)の推移(市町村国保)



(出所) 平成29年度国民健康保険(市町村)の財政状況について(速報)

(注1) 収納率は、居所不明者分調定額を控除した調定額を用いて算出している。(小数点第2位未満四捨五入)

(注2) 平成12年度以降の調定額等は介護納付金、平成20年度以降は後期高齢者支援金を含んでいる。

市町村国保の都道府県別収納率(現年度分)

○平成28年度の収納率を都道府県別に見ると、島根県(95.90%)が最も高く、東京都(87.63%)が最も低い。
 ○平成28年度においては、すべての都道府県の収納率が上昇した。

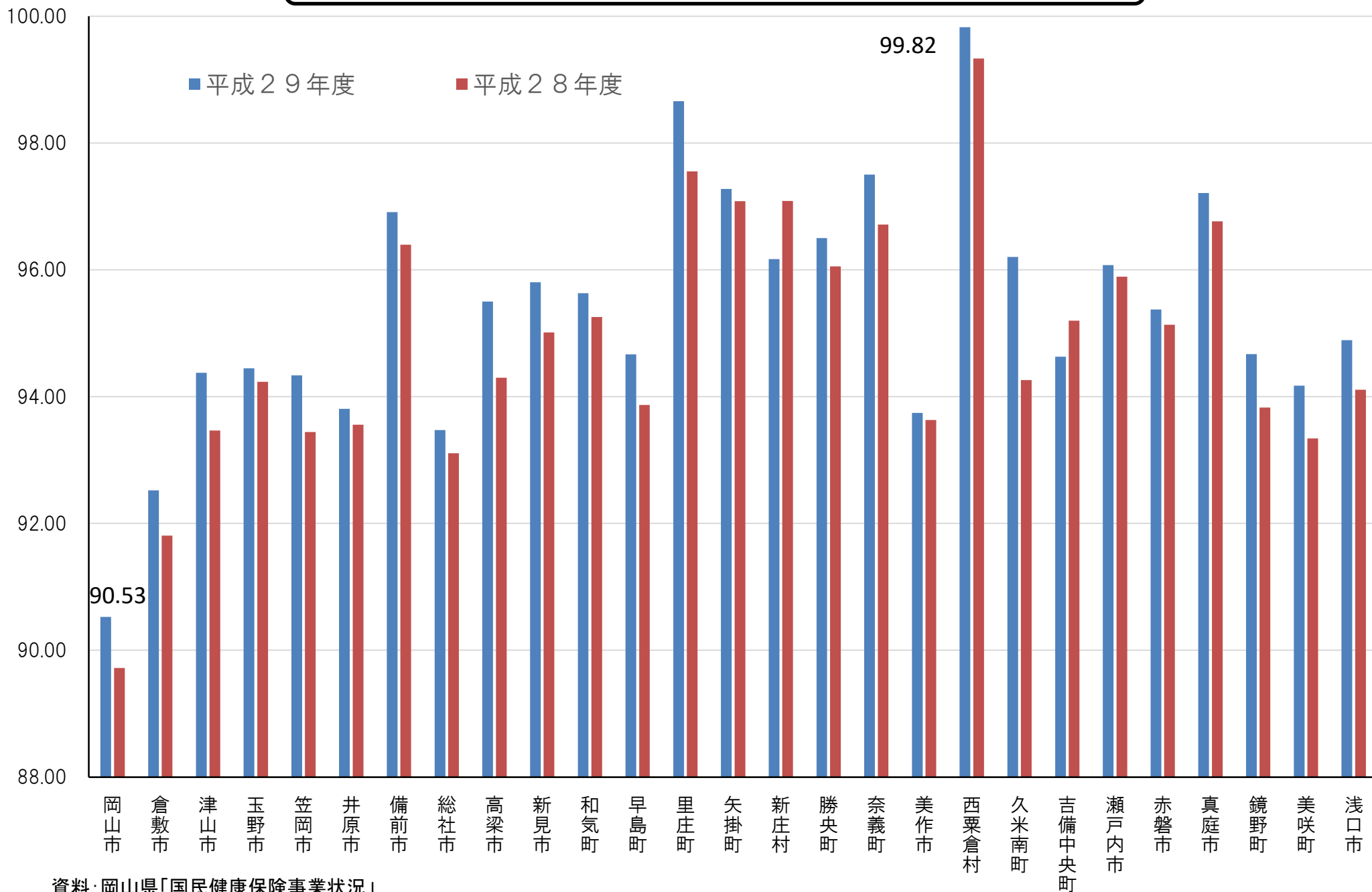
	平成27年度		平成28年度		対前年度 増減	
	順位	順位	順位	順位	増減	順位
	%	位	%	位	%	位
1 北海道	93.04	19	93.75	16	0.71	8
2 青森県	89.76	44	91.05	41	1.29	1
3 岩手県	93.19	16	93.78	15	0.59	19
4 宮城県	91.64	35	92.59	30	0.95	2
5 秋田県	92.13	30	92.64	29	0.52	24
6 山形県	93.29	13	93.91	12	0.61	17
7 福島県	90.10	42	90.27	44	0.18	43
8 茨城県	90.64	40	91.29	40	0.65	13
9 栃木県	88.94	46	89.50	46	0.56	20
10 群馬県	91.73	32	92.25	34	0.52	23
11 埼玉県	90.00	43	90.62	43	0.63	15
12 千葉県	89.53	45	89.97	45	0.44	31
13 東京都	87.44	47	87.63	47	0.19	41
14 神奈川県	92.40	26	92.76	27	0.36	34
15 新潟県	93.91	7	94.37	6	0.46	28
16 富山県	94.64	3	94.80	3	0.16	45
17 石川県	92.97	21	93.44	20	0.47	26
18 福井県	92.79	23	93.39	21	0.60	18
19 山梨県	93.05	18	93.81	14	0.76	6
20 長野県	94.31	4	94.54	4	0.24	39
21 岐阜県	92.98	20	93.23	23	0.25	37
22 静岡県	91.27	39	91.98	38	0.70	9
23 愛知県	93.72	9	94.16	8	0.44	30
24 三重県	91.79	31	92.24	35	0.45	29
25 滋賀県	94.12	5	94.45	5	0.34	35

	平成27年度		平成28年度		対前年度 増減	
	順位	順位	順位	順位	増減	順位
	%	位	%	位	%	位
26 京都府	93.80	8	93.98	11	0.18	42
27 大阪府	90.29	41	90.94	42	0.66	12
28 兵庫県	93.11	17	93.44	19	0.33	36
29 奈良県	93.72	10	93.89	13	0.17	44
30 和歌山県	92.82	22	93.56	18	0.74	7
31 鳥取県	92.52	24	93.16	25	0.63	14
32 島根県	95.49	1	95.90	1	0.40	33
33 岡山県	91.65	34	92.06	37	0.41	32
34 広島県	91.29	37	92.18	36	0.88	3
35 山口県	92.39	27	92.58	31	0.20	40
36 徳島県	91.55	36	92.43	32	0.88	4
37 香川県	92.48	25	92.72	28	0.25	38
38 愛媛県	93.21	15	93.74	17	0.53	22
39 高知県	93.36	12	94.04	10	0.69	11
40 福岡県	92.33	29	92.79	26	0.46	27
41 佐賀県	94.97	2	95.53	2	0.56	21
42 長崎県	93.29	14	93.33	22	0.04	47
43 熊本県	91.29	38	91.81	39	0.52	25
44 大分県	93.57	11	94.18	7	0.61	16
45 宮崎県	92.33	28	93.18	24	0.85	5
46 鹿児島県	91.71	33	92.40	33	0.70	10
47 沖縄県	93.93	6	94.06	9	0.12	46
全国	91.45	—	91.92	—	0.47	—

(出所)国民健康保険事業年報
 (注1)収納率は、居所不明者分調定額を控除した調定額を用いて算出している。
 (小数点第2位未満四捨五入)

岡山県における市町村別収納率(現年度分)

市町村間で収納率に差があり、都市部においてやや低い傾向がある。



資料:岡山県「国民健康保険事業状況」

国保保険料の都道府県内地域差(平成28年度)

厚生労働省資料

	保険者別1人当たり保険料(税)調定額			都道府県別1人当たり 保険料(税)調定額			
	最大	最小	格差		順位		
北海道	猿払村	165,363	赤平市	50,909	3.2倍	86,763	20
青森県	平内町	132,171	深浦町	66,714	2.0倍	85,575	23
岩手県	岩手町	87,244	岩泉町	57,849	1.5倍	76,006	45
宮城県	色麻町	113,155	山元町	59,145	1.9倍	87,825	16
秋田県	大潟村	158,733	北秋田市	57,240	2.8倍	76,211	44
山形県	大蔵村	115,864	飯豊町	72,778	1.6倍	94,764	4
福島県	新地町	101,656	大熊町・浪江町・双葉町・富岡町	0	-	77,095	43
茨城県	境町	107,512	常陸大宮市	68,616	1.6倍	85,098	25
栃木県	鹿沼市	111,222	茂木町	77,486	1.4倍	92,283	7
群馬県	嬭恋村	121,090	上野村	52,973	2.3倍	87,146	18
埼玉県	八潮市	99,396	小鹿野町	57,410	1.7倍	84,611	27
千葉県	多古町	100,170	神崎町	79,849	1.3倍	88,687	14
東京都	千代田区	139,734	御蔵島村	50,418	2.8倍	95,307	2
神奈川県	湯河原町	113,615	座間市	79,602	1.4倍	91,775	8
新潟県	燕市	91,887	阿賀町	69,108	1.3倍	83,199	30
富山県	魚津市	93,839	氷見市	70,417	1.3倍	86,687	21
石川県	野々市市	106,795	珠洲市	74,616	1.4倍	94,963	3
福井県	福井市	97,550	おおい町	59,614	1.6倍	90,004	12
山梨県	富士河口湖町	113,471	丹波山村	51,123	2.2倍	93,066	6
長野県	川上村	118,672	大鹿村	36,091	3.3倍	81,848	35
岐阜県	岐南町	112,655	飛騨市	69,060	1.6倍	93,940	5
静岡県	吉田町	108,652	川根本町	63,998	1.7倍	90,574	10
愛知県	南知多町	110,963	豊根村	54,571	2.0倍	88,994	13
三重県	鈴鹿市	104,012	大紀町	56,687	1.8倍	88,630	15

	保険者別1人当たり保険料(税)調定額			都道府県別1人当たり 保険料(税)調定額			
	最大	最小	格差		順位		
滋賀県	栗東市	103,185	豊郷町	72,769	1.4倍	87,762	17
京都府	宇治田原町	95,137	伊根町	48,145	2.0倍	79,674	39
大阪府	豊能町	107,201	千早赤阪村	61,030	1.8倍	82,510	31
兵庫県	南あわじ市	104,553	相生市	66,782	1.6倍	85,156	24
奈良県	天川村	108,159	御杖村	58,306	1.9倍	82,285	33
和歌山県	美浜町	105,406	北山村	51,539	2.0倍	82,366	32
鳥取県	北栄町	93,774	日野町	66,258	1.4倍	80,853	36
島根県	出雲市	97,449	吉賀町	68,588	1.4倍	90,226	11
岡山県	早島町	97,848	新庄村	62,356	1.6倍	82,243	34
広島県	廿日市市	94,385	神石高原町	64,621	1.5倍	86,979	19
山口県	周南市	97,826	上関町	78,390	1.2倍	91,543	9
徳島県	鳴門市	96,760	つるぎ町	61,369	1.6倍	84,457	28
香川県	綾川町	92,276	小豆島町	68,532	1.3倍	85,587	22
愛媛県	八幡浜市	93,560	松野町	60,543	1.5倍	78,344	42
高知県	馬路村	95,848	三原村	48,454	2.0倍	79,982	37
福岡県	大木町	94,318	添田町	55,553	1.7倍	78,489	41
佐賀県	白石町	115,931	有田町	67,750	1.7倍	95,614	1
長崎県	川棚町	93,686	新上五島町	69,062	1.4倍	83,246	29
熊本県	あさぎり町	103,514	益城町	45,740	2.3倍	78,528	40
大分県	竹田市	98,326	姫島村	51,389	1.9倍	79,891	38
宮崎県	新富町	100,722	日之影町	63,575	1.6倍	84,709	26
鹿児島県	東串良町	93,222	伊仙町	34,166	2.7倍	71,016	46
沖縄県	北谷町	71,787	粟国村	36,578	2.0倍	60,032	47

(注1) 保険料(税)調定額には介護納付金分を含んでいない。

(注2) 被保険者数は3~2月の年度平均を用いて計算している。

(注3) 東日本大震災により保険料(税)が減免されたため、1人当たり保険料調定額が小さくなっている保険者がある

福島県を除くと長野県の格差が最大となる。

1人当たり保険料(税)全国平均: 86,286円

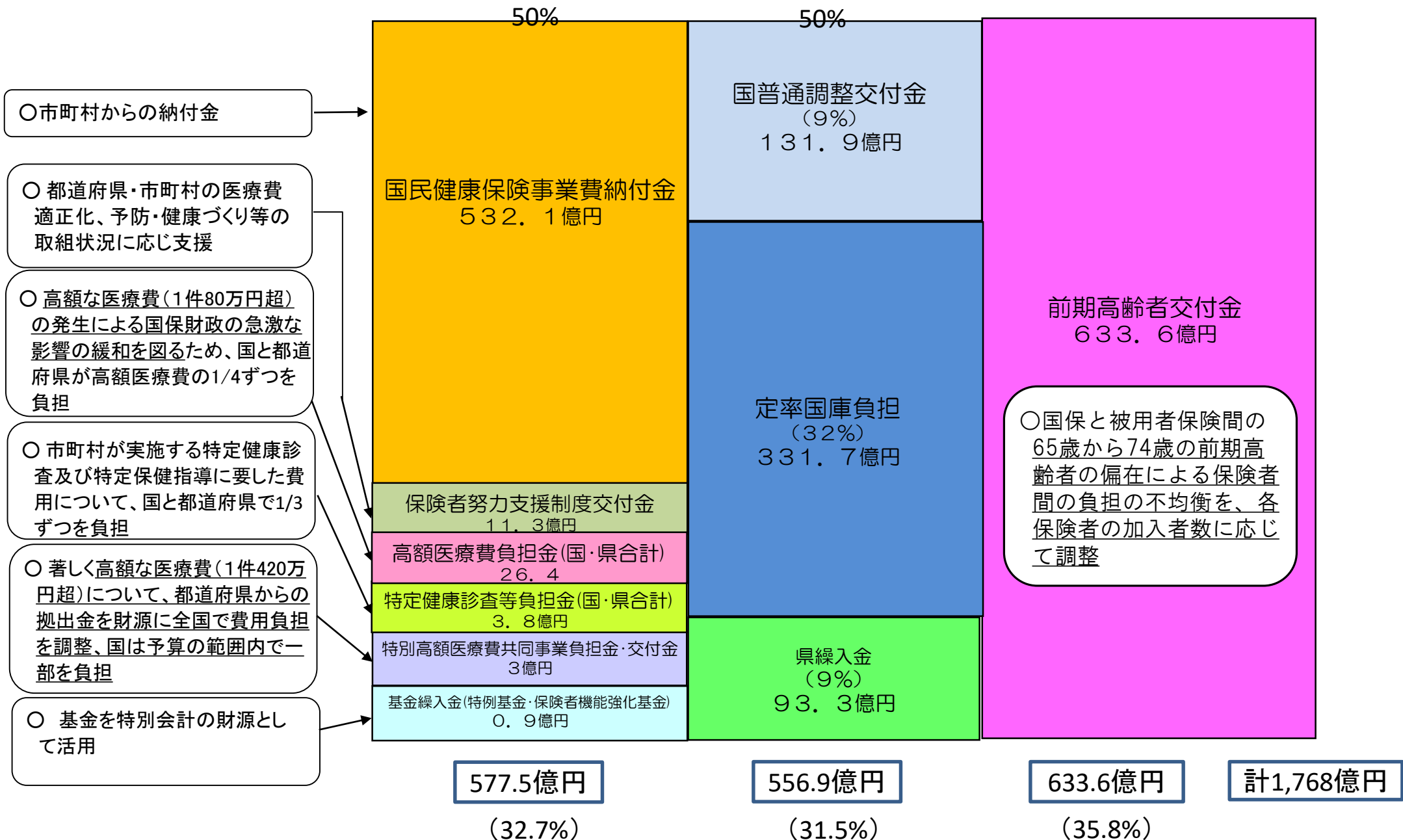
(※)平成28年度 国民健康保険事業年報を基に作成

○ 財政の状況

- 岡山県国民健康保険特別会計の状況（令和元年度予算） 28
- 岡山県における市町村国保決算状況 29

岡山県国民健康保険特別会計の状況(令和元年度予算)

公費50%・保険料50%を原則にしつつ、高額医療費負担金などの公費が充当されている状況



岡山県における市町村国民健康保険事業決算状況

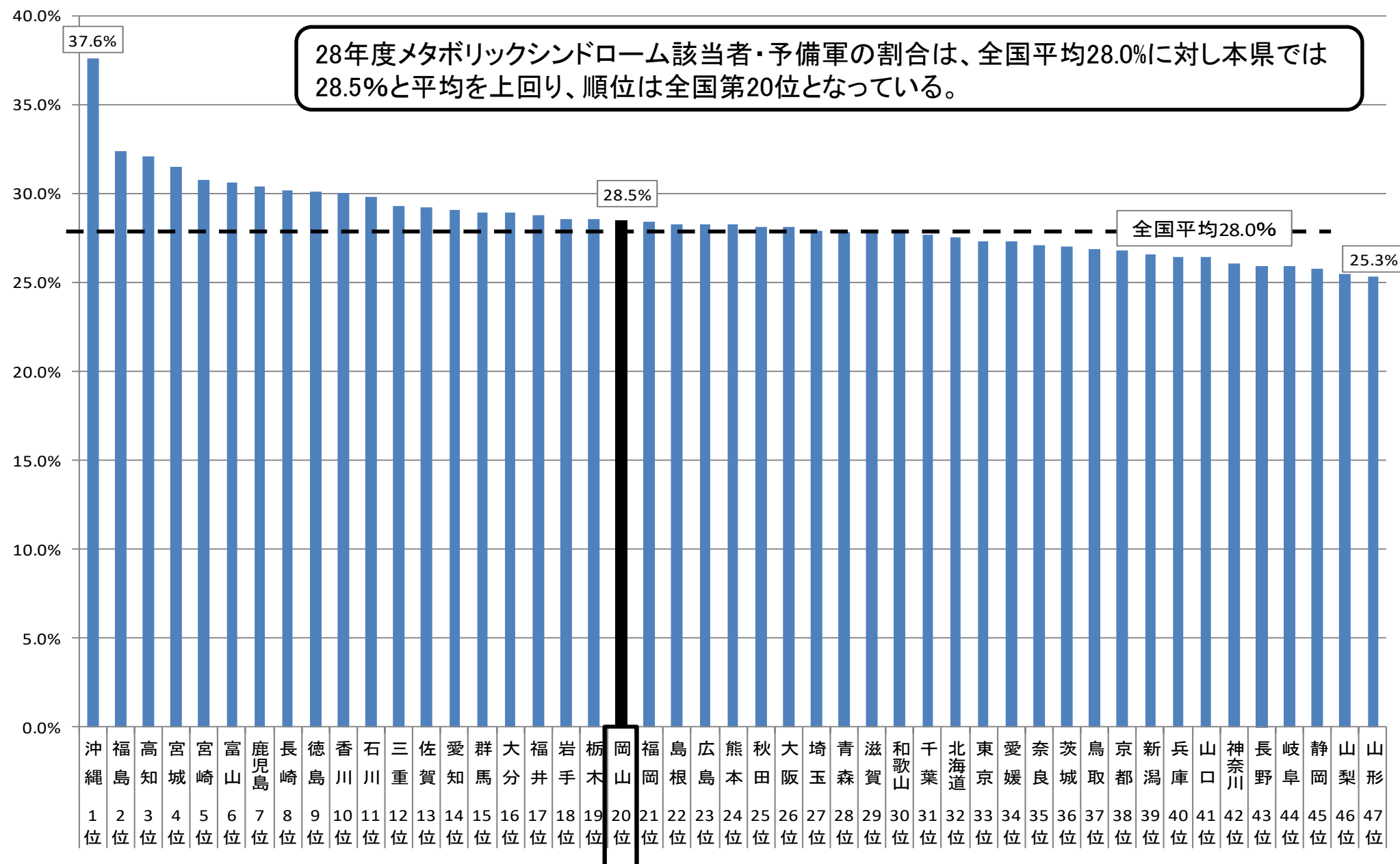
(単位：百万円)

区 分	H25	H26	H27	H28	H29
歳入歳出差引額	6,934	6,786	5,105	8,196	8,904
精算後単年度収支差引額	586	△ 609	1,729	3,094	694
一般会計繰入金 (決算補填等目的)	3,866	2,493	4,096	2,813	945
実質単年度収支差引額	△ 3,280	△ 3,102	△ 2,367	281	△ 251
繰越金額	6,563	6,879	6,574	4,087	8,148
基金保有額	5,375	5,428	8,334	8,048	9,533

○ 保健事業等の状況

- 都道府県別（国保）メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（28年度） 31
- 都道府県別（国保）メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合（29年度） 32
- 都道府県別（国保）特定健康診査の受診率（28年度） 33
- 都道府県別（国保）特定健康診査の受診率（29年度） 34
- 都道府県別（国保）特定保健指導の実施率（28年度） 35
- 都道府県別（国保）特定保健指導の実施率（29年度） 36
- 岡山県における市町村国保別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 37
- 岡山県における市町村国保別特定健康診査の受診率 38
- 岡山県における市町村国保別の特定保健指導の実施率 39
- 岡山県における市町村別がん検診の受診率 40
- 岡山県における市町村別後発医薬品の使用割合 41

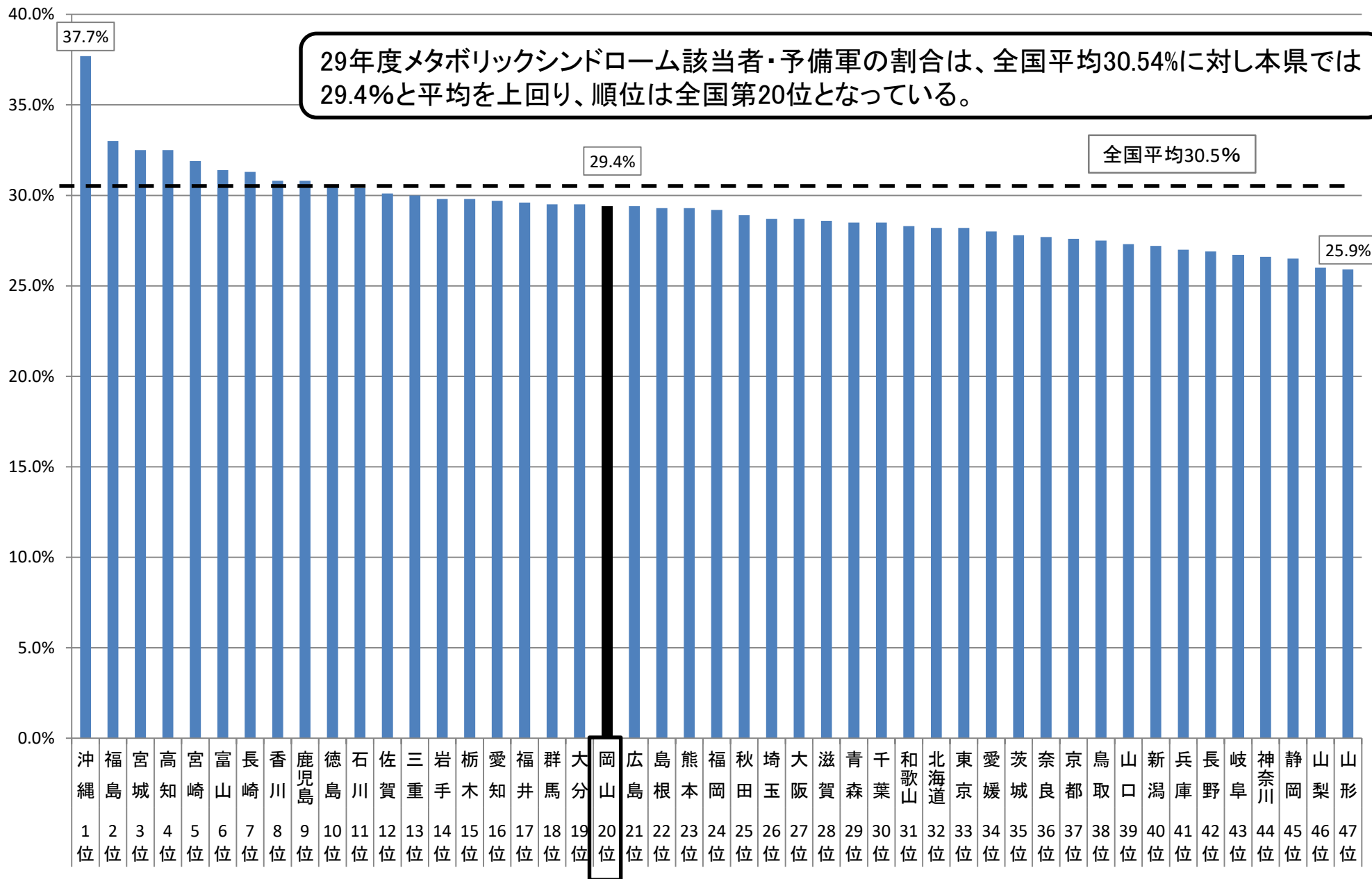
都道府県別(国保)メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合(平成28年度)



※平成28年度速報値は、保険者が社会保険診療報酬支払基金に報告した平成28年度の特定健康診査等の実績報告データをベースとした集計結果

資料: 国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

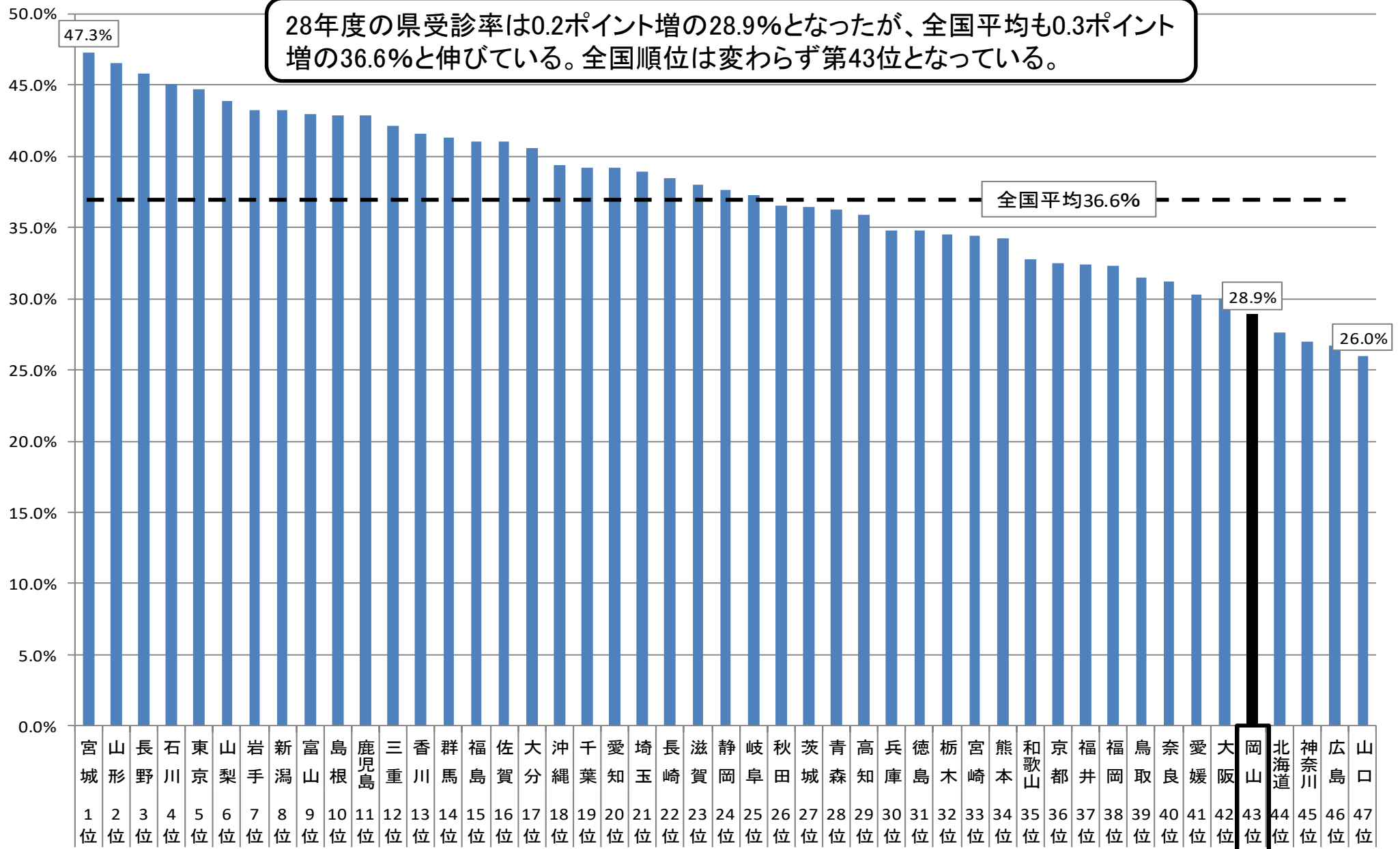
都道府県別(国保)メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合(平成29年度)



※平成29年度速報値は、保険者が社会保険診療報酬支払基金に報告した平成29年度の特定健康診査等の実績報告データをベースとした集計結果

資料: 国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

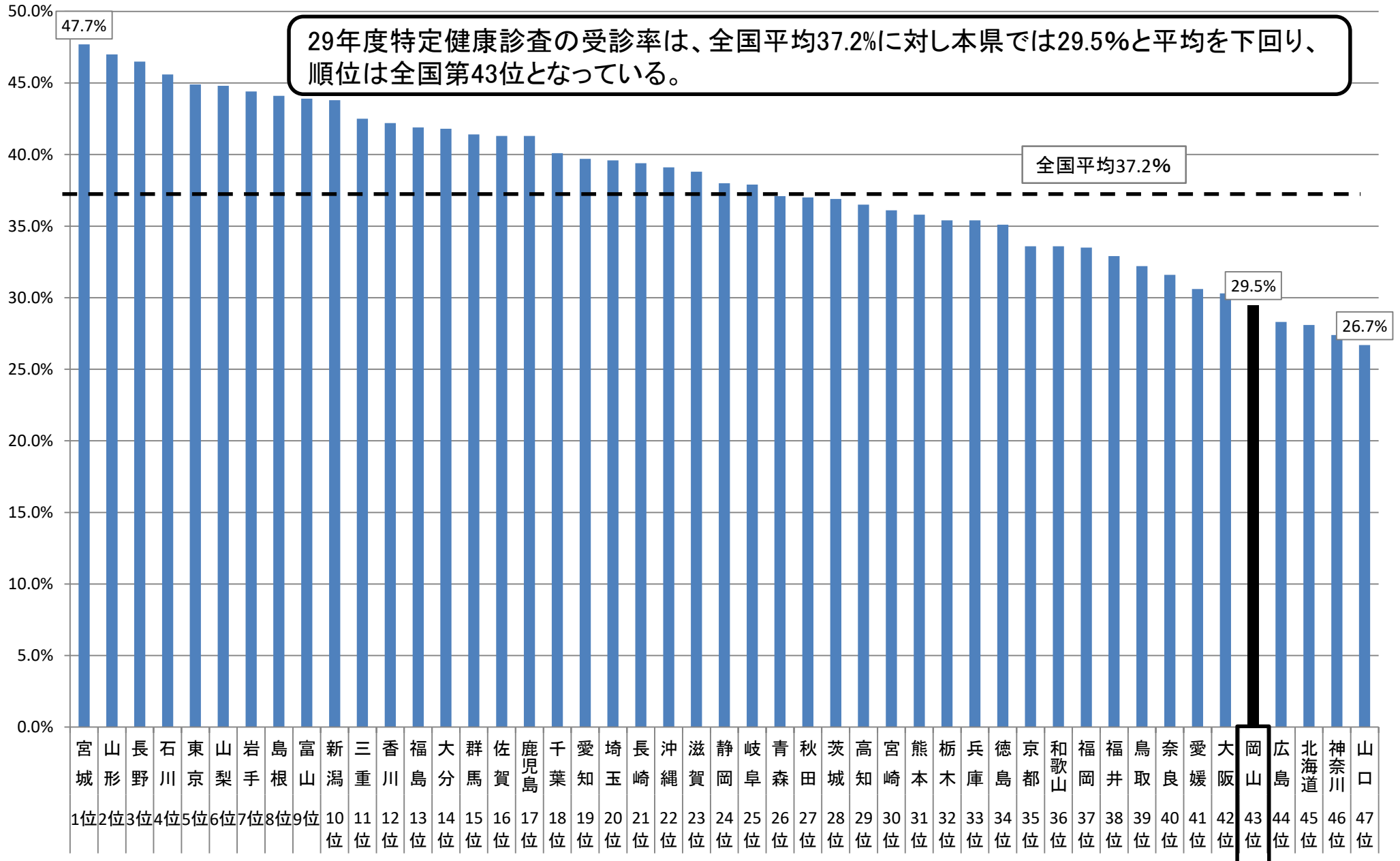
都道府県別(国保)特定健康診査の受診率(平成28年度)



※平成28年度速報値は、保険者が社会保険診療報酬支払基金に報告した平成28年度の特定健康診査等の実績報告データをベースとした集計結果

資料：国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

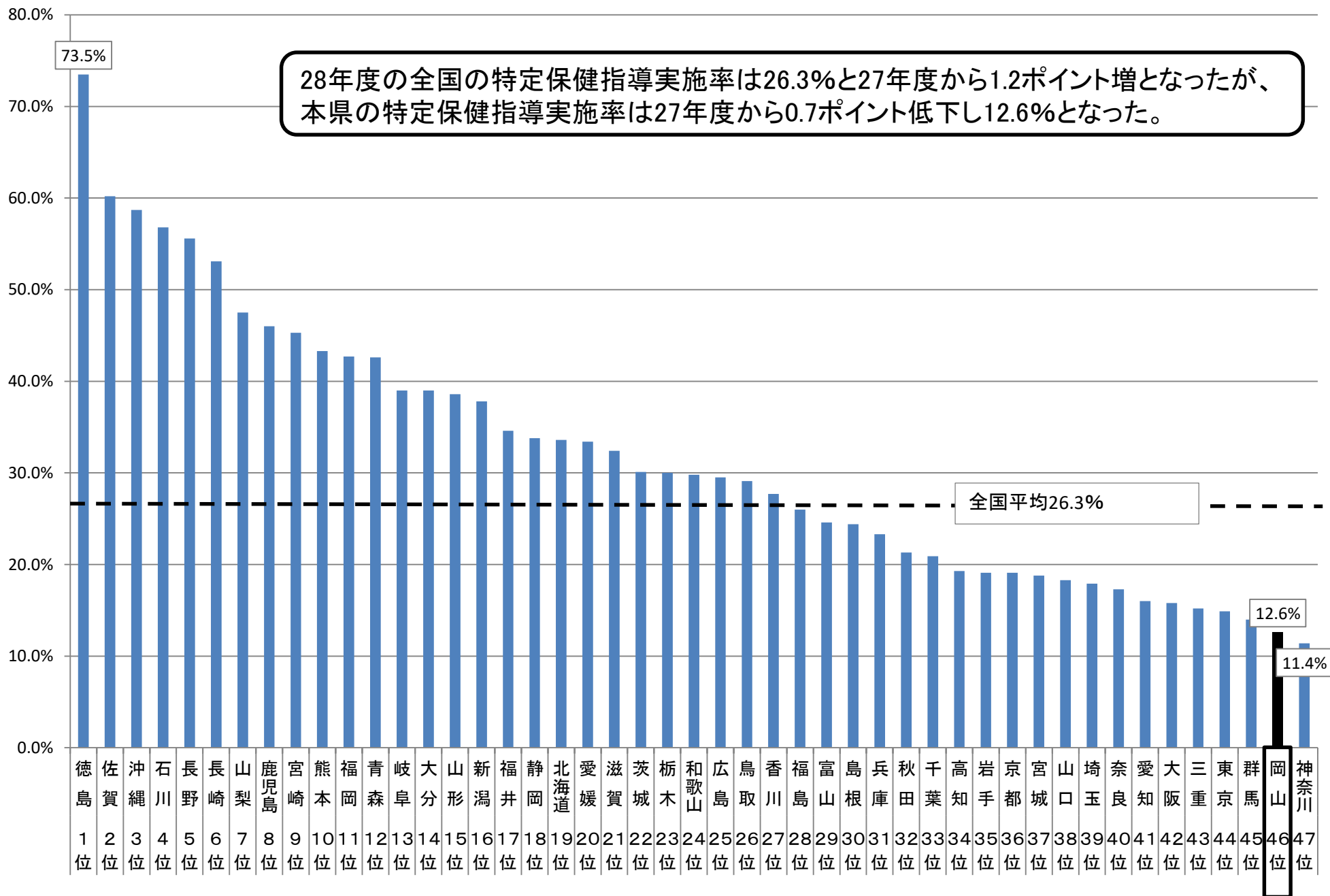
都道府県別(国保)特定健康診査の受診率(平成29年度)



※平成29年度速報値は、保険者が社会保険診療報酬支払基金に報告した平成29年度の特定健康診査等の実績報告データをベースとした集計結果

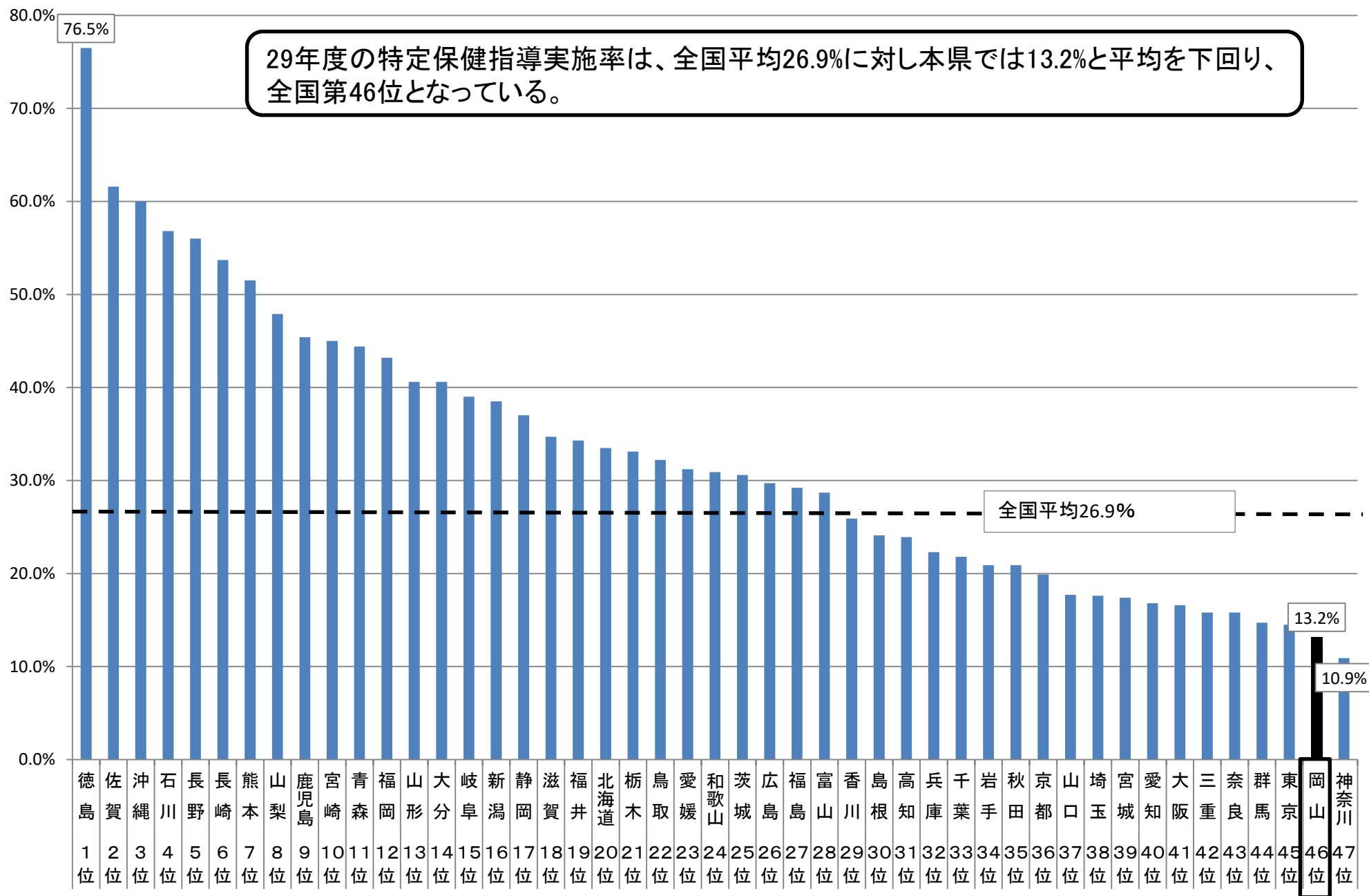
資料: 国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

都道府県別(国保)特定保健指導実施率(平成28年度)



※平成28年度速報値は、保険者が社会保険診療報酬支払基金に報告した平成28年度の特定健康診査等の実績報告データをベースとした集計結果

都道府県別(国保)特定保健指導実施率(平成29年度)

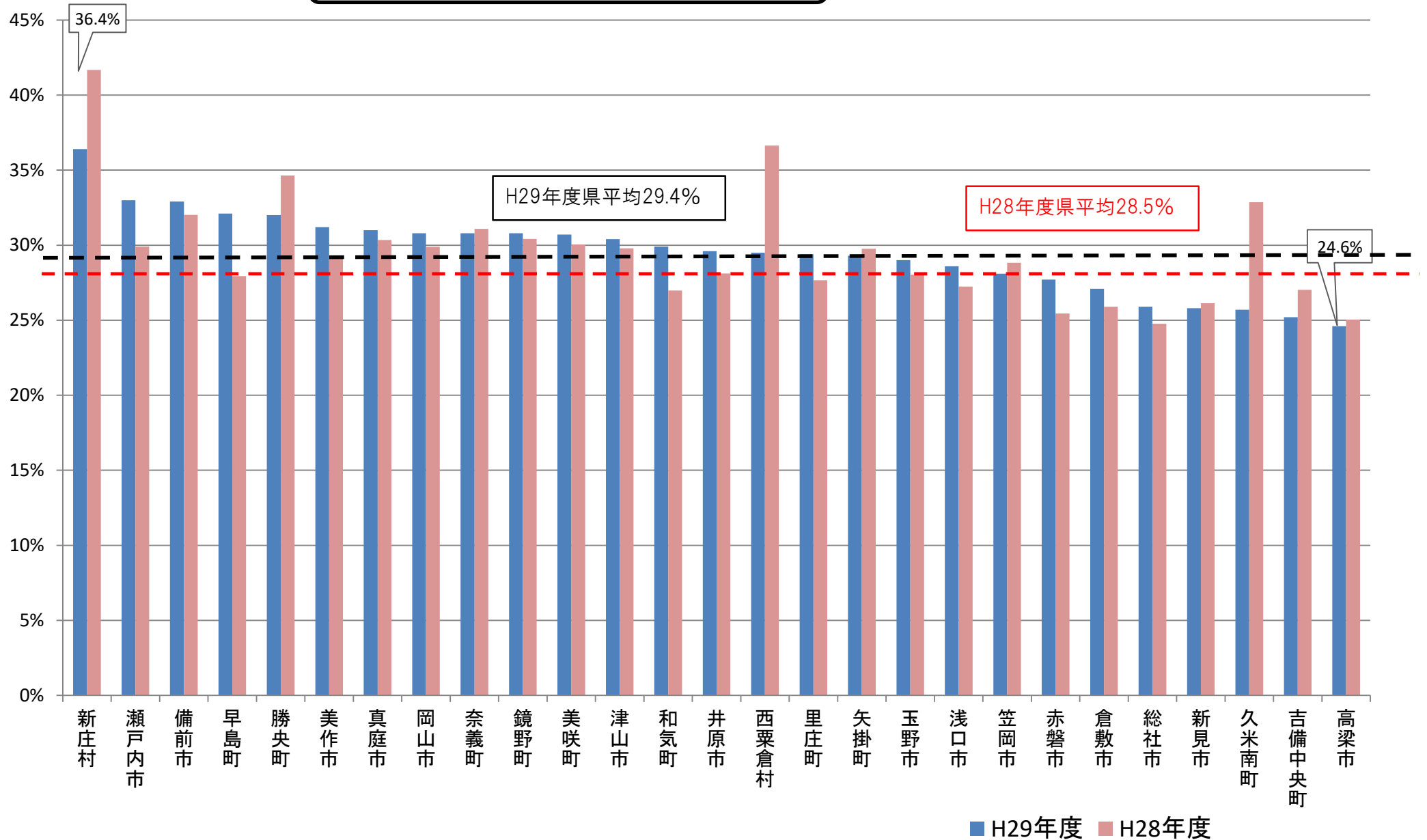


※平成29年度速報値は、保険者が社会保険診療報酬支払基金に報告した平成29年度の特定健康診査等の実績報告データをベースとした集計結果

資料:国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

岡山県における市町村国保別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合

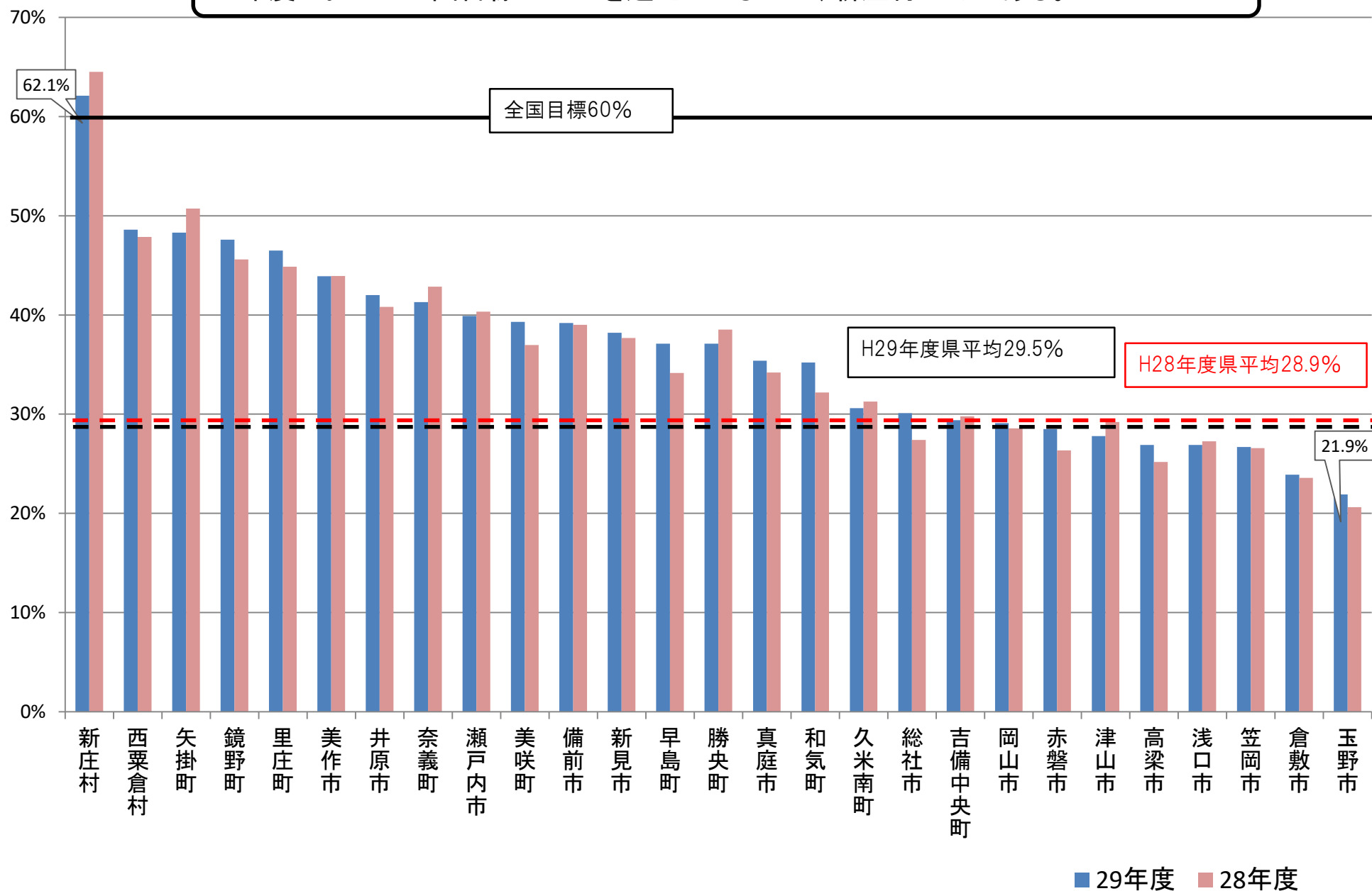
28年度と比較して、やや上昇傾向



資料：国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

岡山県における市町村国保別特定健康診査の受診率

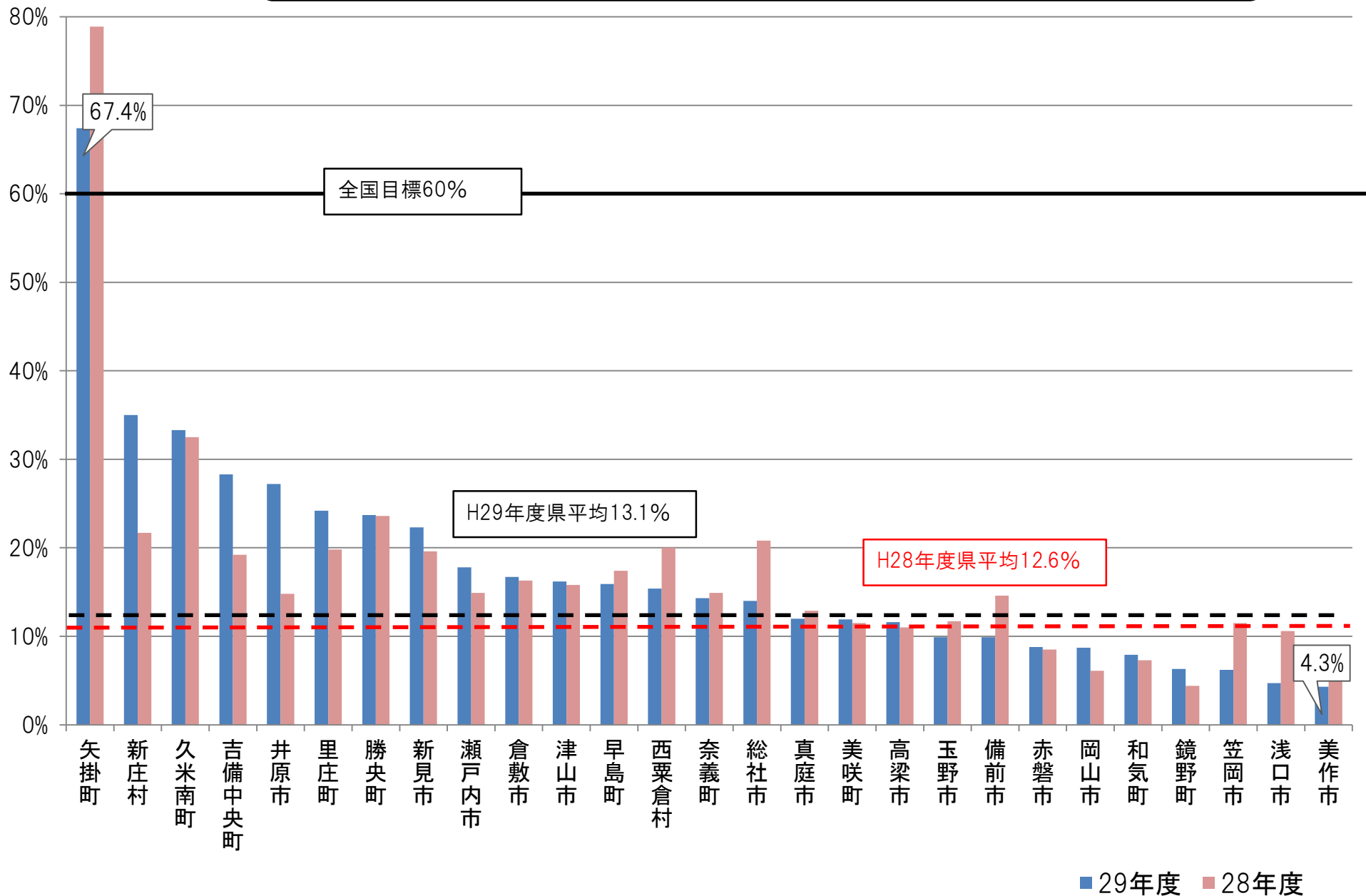
29年度において全国目標の60%を超えているのは、新庄村のみである。



資料: 国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

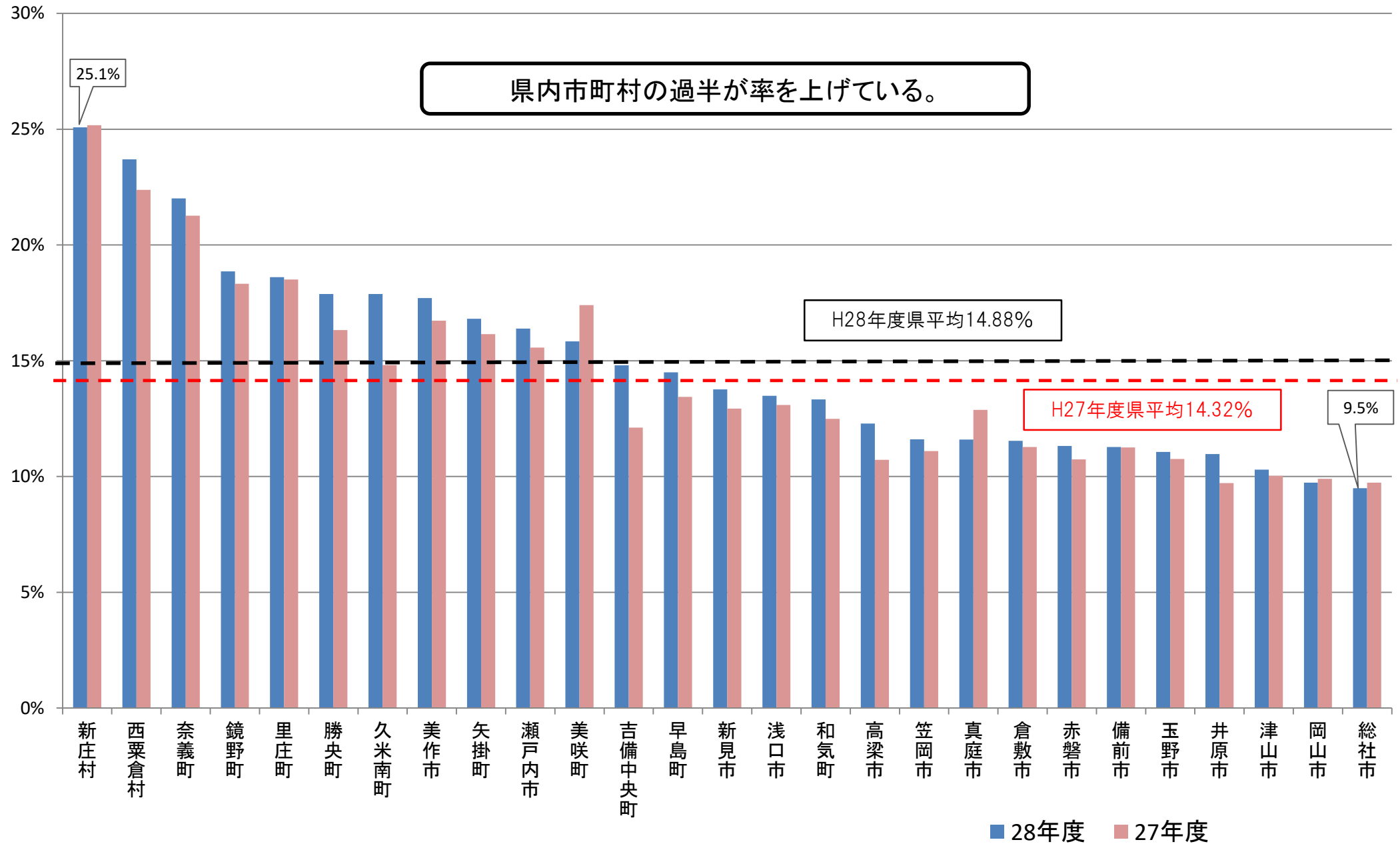
岡山県における市町村国保別の特定保健指導の実施率

○29年度において全国目標の60%を超えているのは、矢掛町のみである。



資料：国民健康保険中央会「特定健康診査等実施状況データ」

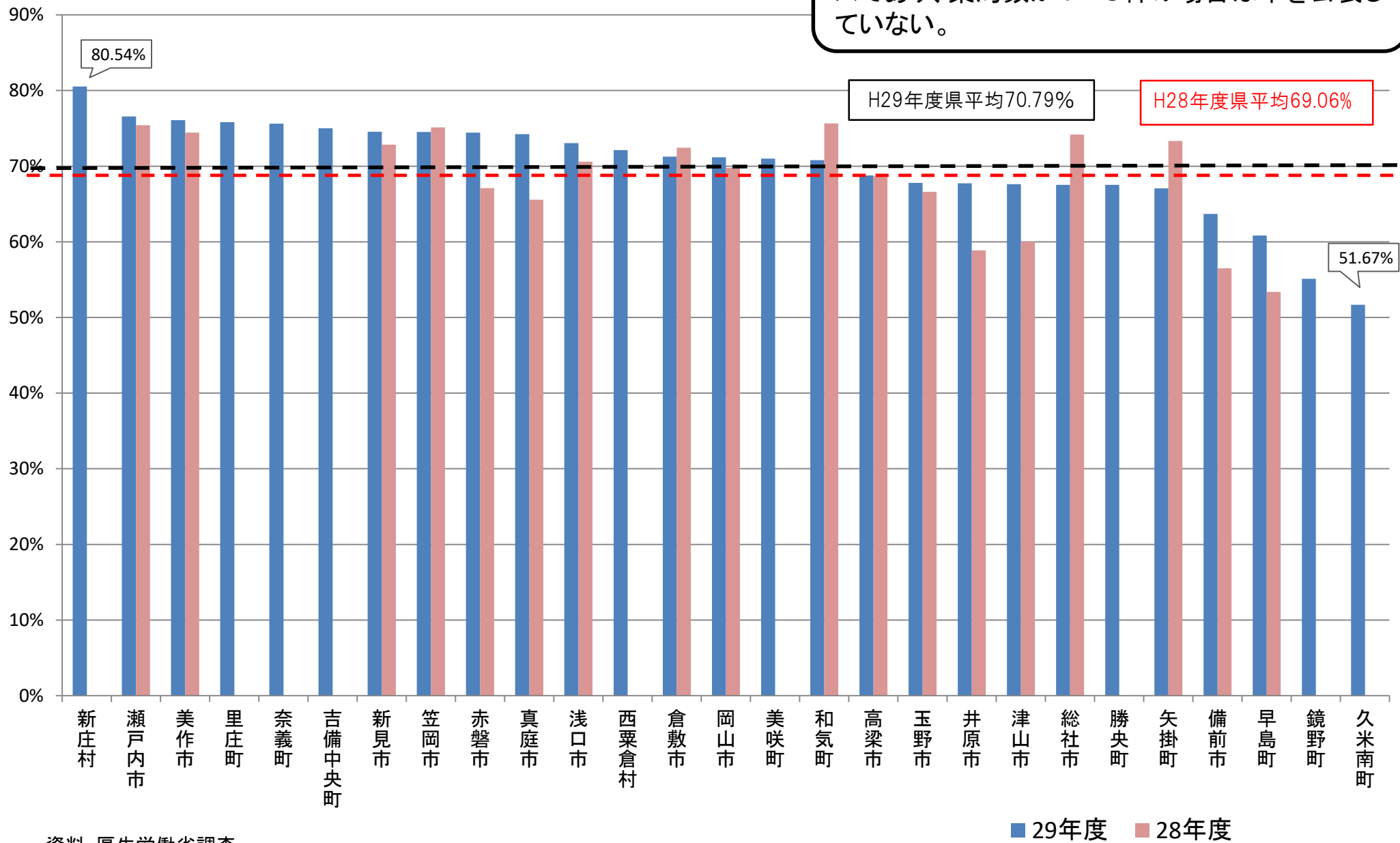
岡山県における市町村別がん検診の受診率



資料:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」等

岡山県における市町村別後発医薬品の使用割合(平成29年度)

28年度は保険請求のあった薬局の所在地ベースであり、薬局数が1～3軒の場合は率を公表していない。



資料:厚生労働省調査